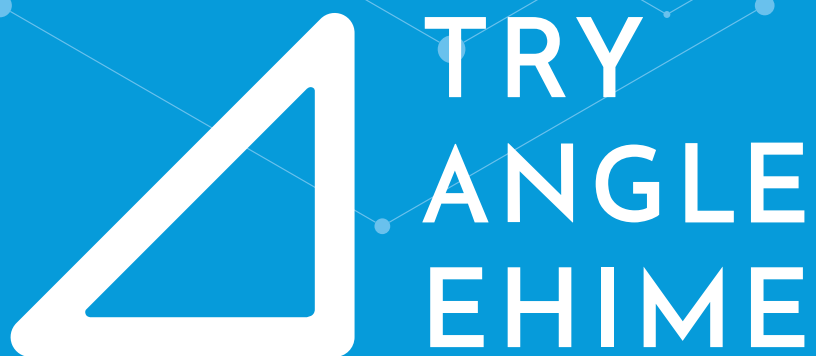




令和8年度
横展開補助金対象事業一覧

INDEX 令和8年度 トライアングルエヒメ横展開補助金 対象事業一覧

農林水産（農業）

株式会社インターネットイニシアティブ	柑橘・サトイモ産地での土壌水分モニタリングによる収益向上	03
株式会社kikitori	デジタルプラットフォーム構築による農家の稼ぐ力向上プロジェクト	04
キヤノンマーケティングジャパン株式会社	高性能な映像を活用した農地の遠隔管理プロジェクト	05
グリーン株式会社	IoTと柑橘特化型AIを活用した予測技術導入による栽培効率化と生産性向上	06
ゴールドラッシュ株式会社	ブドウ等のオンライン栽培管理システム開発による新規就農者の参入促進	07
株式会社ミライ菜園	病害虫発生予報AIと発生可視化マップによる作物の被害防除	08

農林水産（水産）

株式会社AquaFusion	スマート養殖センサーを活用した尾数管理による養殖経営の安定化	09
株式会社ミライト・ワン	海上Wi-Fi通信による海面養殖（AI給餌機）DX	10
株式会社リブル	データ蓄積・分析による牡蠣養殖の生産管理と歩留向上プロジェクト	11

ものづくり・海事（ものづくり）

i Smart Technologies株式会社	ものづくり現場の製造工程の可視化による業務効率化プロジェクト	12
Xsym株式会社	多様な地場産業への実装を前提とした、AI検査/品質管理の次世代・標準プロセス確立プロジェクト	13
IKEUCHI ORGANIC株式会社	今治タオルの織機データのリアルタイム化と顧客情報との融合	14
株式会社IKETEL	AI・データ活用による企画・設計開発の自動化で製造業の競争力強化を目指す次世代DXプロジェクト	15
株式会社エー・スター・クォンタム	AIを活用した積荷・配車等計画策定作業の効率化プロジェクト	16
SCSK株式会社	データ可視化による従業員の安全管理及び製造現場の部材管理	17
株式会社on the trip	多言語オーディオガイドによる「食」の付加価値創出プロジェクト	18
株式会社Quark	作業支援AI・XRエージェントを活用した中小製造業現場の効率化・人材育成プロジェクト	19
株式会社KENCOPA	AIエージェントを活用した施工管理業務効率化プロジェクト	20
株式会社SCIEN	生成AIを活用した製造業の品質管理業務の自動化プロジェクト	21
株式会社セラビア	中小ものづくり製造業の現場主導型DX	22
nat株式会社	3Dスキャンアプリを活用した土木と建築現場等の業務効率化	23
ピクトグラム株式会社	「コネクトカメラ」を活用した建築現場のDX事業	24
FunnelSphere合同会社	港湾運送業におけるシフト作成の自動化・最適化プロジェクト	25
株式会社Furahi	現場を安価かつ簡易にデジタル化	26
株式会社Matilda Books	県外からのデジタル業務受注に向けた県内IT人材育成プロジェクト	27
株式会社MobiSavi	DXで実現する脱炭素循環型リユースEV流通モデルの構築プロジェクト	28

ものづくり・海事（海事）

株式会社エイトノット	既存船へ後付け可能なAI自律航行技術の実装による小型船舶DX	29
株式会社ザブーン	船舶の保守・メンテナンス業務をクラウド化する海事DXプロジェクト	30
Noahlogy株式会社	造船特化AIエージェントによる設計・購買業務の一気通貫な効率化	31
株式会社ブースポーク	生成AIを活用した多言語対応研修ツールによる外国人就労者早期育成	32

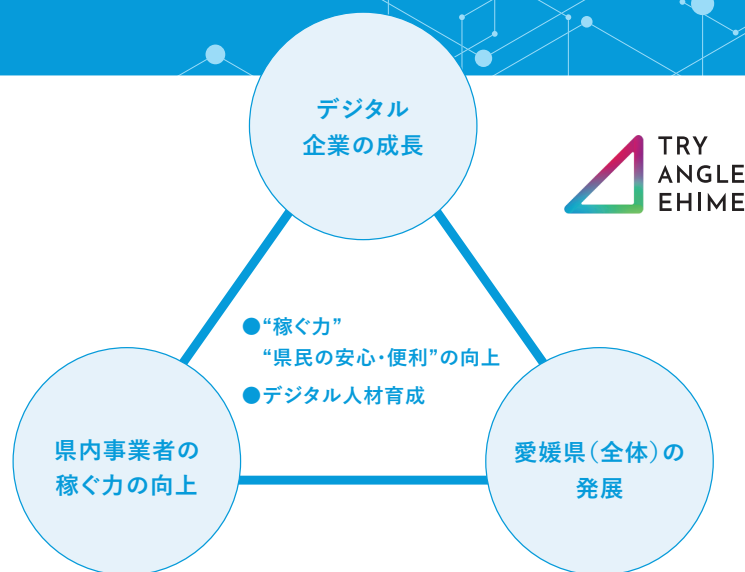
保健福祉

VALT JAPAN株式会社	業務工程可視化ツール活用による障がい者就労継続支援所の所得向上	33
----------------	---------------------------------	----

VISION

トライアングルエヒメ2.0の概要

県内産業の稼ぐ力の向上やデジタル人材の育成を目的として、地域や産業の課題を先端デジタル技術の活用を通して解決する事業です。令和4年度から今までに合計115件のプロジェクトを組成しており、愛媛県では各プロジェクトの実装成果の定着と県内への普及拡大を推進しております。



PROJECT

トライアングルエヒメ横展開補助金について 対象分野(令和8年度想定)

プロジェクトの成功モデルを活用し課題解決や稼ぐ力の向上を目指す県内事業者の皆様をサポートすることを目的として、愛媛県が初期導入費を支援する補助金です。

	農林水産	ものづくり・海事	保健福祉
補助対象	機器導入(リース、購入)費、データ分析費、コンサル派遣費(伴走支援費)、サービス利用料など		
支援費	補助率1/2		補助率2/3

SCHEDULE

補助金申請のスケジュール

令和8年4月以降で、各分野の要綱などを随時ホームページで公開いたします。補助金の活用を希望の事業者は、希望する補助対象事業者もしくはトライアングルエヒメ事務局までお問い合わせください。



詳細はこちら

注記 本募集は、愛媛県の令和7年度2月補正予算の成立及び国の地域未来交付金(地域未来推進型)の交付決定を経て実施するため、事業の中止や内容の変更が生じる場合もあるのでご注意ください。

採択事業名

柑橘・サトイモ産地での
土壌水分モニタリングによる収益向上

社名

株式会社インターネットイニシアティブ

本社所在地

東京都千代田区富士見2-10-2
飯田橋グラン・ブルーム

担当者名

堀井 貴博

担当者連絡先

03-5205-6765
agri-sales@iij.ad.jp

実装検証の概要

IoTが「勘」をデータ化。稼げる農業を推進

省電力かつ広域通信が可能な無線通信規格「LoRaWAN®」を活用し、愛媛県の主要産品である柑橘とサトイモの「高品質・高収益化」に向けた農業IoTの実装検証を推進。園地に設置したセンサーから**土壌水分量や気象データをリアルタイムで収集・可視化**し、**ベテラン農家の「勘と経験」をデジタル化**。「HAPP」と連携した中晩柑栽培では、品質に直結する水分ストレス管理の最適値を導き出します。また、サトイモ栽培では点滴灌水技術と連動した精密な管理を継続し、収量増を実現。通信インフラからデータ分析までを一貫して提供し、労働負荷の軽減と産地競争力の強化を支援します。

WEBサイト



実装検証の成果

データが「裏年」を打破。持続可能な高収益農業へ

LoRaWAN®ネットワークを軸に、愛媛の農業をデータ駆動型へ進化させました。真穴みかん園（面積240ha）では120台のセンサーで灌水管理を最適化した結果、収穫量が落ちる「裏年」にも関わらず前年比での収益増を達成し、**出荷額の高位安定化を実現**。松山市北条地区では、中晩柑の品質向上に向け、日射量や温湿度を含む多角的なセンサー網を構築しました。サトイモやレモンへも展開し、品目を超えたスマート農業モデルを確立しています。特筆すべきは若手農家の意識変革です。データに基づく勉強会が活性化し、**個人の「勘」が地域の「共有知」へ転換**。高収益かつ持続可能な農業DXの基盤を強固なものにしました。

補助金の対象物

[初期]

- 土壌水分センサー導入パッケージ
- データ分析費（ワークショップ）
- 構築費用（電波調査）
- オプション①：土壌水分センサー拡張パック（10台）
- オプション②：気象センサーパック（温湿度、雨量、日射）

[月額]

- LoRaWAN®サービス利用料
- 標準運用管理サポート

こんな方におすすめ

- 灌水管理を必要とする作物を栽培している（ユースケース拡大中）
- 灌水量、灌水タイミングに悩んでおり、土壌水分管理に興味がある
- 各園地の環境データを面的に取得し、営農計画に生かしたい



補助金対象物の詳細・導入費用概算

初期費用（税別）

項目	単価	数量	費用
土壌水分センサー導入パッケージ（20台）	¥1,350,000	1	¥1,350,000
構築費用（置局設計含む）	¥1,000,000	1	¥1,000,000
データ分析費（ワークショップ）	¥1,000,000	1	¥1,000,000
計			¥3,350,000

オプション／初期費用（税別）

項目	単価	数量	費用
オプション①：土壌水分センサー拡張パック（10台）	¥594,000	1	¥594,000
オプション②：気象センサーパック（温湿度、雨量、日射）	¥480,000	1	¥480,000

月額費用（税別）

項目	単価/月	数量	費用
LoRaWAN®サービス利用料（※）	¥1,808	1	¥1,808
標準運用管理サポート	¥31,900	1	¥31,900
計			¥33,708

※基地局1台、センサー総数50台以下の場合の料金となります。基地局台数やセンサー総数などにより変動します。
※基地局1台でカバーできる範囲は、一般的に半径2km～数kmですが、地形や見通しにより変動します。
※金額は条件等により異なりますので、詳細につきましてはお問合せください。

（参考）本補助金のほか利用可能な補助金

●補助金名/農業生産基盤情報通信環境整備事業（農林水産省）
[補助率] 国：定額、1/2等 ※重複利用不可

採択事業名

デジタルプラットフォーム構築による
農家の稼ぐ力向上プロジェクト

社名

株式会社kikitori

本社所在地

東京都港区虎ノ門2-2-1
住友不動産虎ノ門タワー19階

担当者名

前川 太宏

担当者連絡先

03-6277-7833
sales@kikitori.jp

実装検証の概要

愛媛発・農業DX! nimaruで全国の産地を支援

流通プラットフォーム「nimaru」を活用した農業流通の変革を推進すべく、まず現場では高齢の生産者も直感的に操作できるUI/UXを導入し、手書きや電話主体の業務をデジタル化。**選果結果、出荷予定情報をリアルタイムに可視化**し、生産者・集出荷団体・販売先・運送会社と共有する事で、生産者におけるデータに基づくPDCAを回す営農に加えて、物流問題への対応や、販売最適化を目指しました。そして**愛媛県内2つのJAでの成功事例**を核に、県内全11のJAへの迅速な横展開を図りました。この「愛媛モデル」を確立し、将来的には全国の産地へ水平展開することで、地域農業の生産性向上と持続可能な流通構造の構築に寄与することを目指しています。

WEBサイト



実装検証の成果

JAにしろわ、JAおちいまばりにおいて選果結果配信の自動化を含めた営農指導・
集出荷DXを実現! 県域大の営農販売DXプロジェクトから、農業DXを全国へ

農産物流通特化型SaaSの実装により、農業DXで顕著な成果を上げています。JAおちいまばりでは、**1,000名規模の生産者と職員間でアプリ利用が定着**し、従来の手書きや電話・FAX主体の集出荷業務をデジタル化。情報共有のリアルタイム化により、物流問題への対応や現場の劇的な業務効率化を実現しました。また、JAにしろわでは、**新設の中央選果場において代表品目である柑橘の選果結果配信をリアルタイムで生産者様へフィードバックする仕組みを実装**。これに加えて生産管理・防除日誌のデジタル化を実施いたしました。この実績等からJAグループ愛媛における将来の県域JA統合や県域の広域野菜選果場のデジタル実装を見据えて「nimaru」を推進。県内全11のJAへの横展開と、データに基づく戦略的な販賣体制の構築を加速させていきます。これを起点に、全国の産地へ持続可能な流通インフラの提供を目指します。

補助金の対象物

- 初期導入費
- サービス利用費

補助金対象物の詳細

- 情報連絡機能: 集出荷団体からの営農指導情報や販売関連情報、加えて選果機からの選果結果情報の受取・やり取りが可能
- 集出荷機能: 生産者の出荷～集出荷団体の荷受・出荷～販売先の荷受を効率化し、いち早い情報の伝達による有利販売を実現する機能
- 生産管理機能: 栽培暦を生産者が知り、それに基づく記帳結果が集出荷団体側でまとめ、効率的な指導を行える機能

こんな企業におすすめ

- アナログな現場業務や人的ミスを削減したい「JA・集出荷団体」
- 情報の属人化や長時間労働を解消したい「卸売事業者(市場)」
- 外部事業者との連携によるサプライチェーンの最適化を目指す企業

導入費用概算

【初期費用】

- 導入費用(情報連絡・生産管理機能)
- 導入費用(集出荷機能)

【月額】

- 情報連絡機能利用料
- 集出荷機能利用料
- 生産管理機能利用料

(参考)本補助金のほか利用可能な補助金

- 補助金名/IT導入補助金
(経済産業省)

[補助率] 1/2

[上限] ¥4,500,000

※重複申請不可



採択事業名

高性能な映像を活用した 農地の遠隔管理プロジェクト

社名

キャノンマーケティングジャパン
株式会社

本社所在地

東京都港区港南2-16-6
キャノンSタワー

担当者名

道光 祥子

担当者連絡先

03-6719-9376
agri_dx_ehime@canon-mj.co.jp

実装検証の概要

見える化が育む、次世代農業DX

高性能映像を活用した農地遠隔管理プロジェクト。花卉・農作物生産において、キャノンITソリューションズの画像AI連携プラットフォーム「Bind Vision」を導入し、ネットワークカメラの高精細映像、ウェアラブルカメラのリアルタイム映像・音声・気象・土壌等の環境データを一元管理・可視化します。遠隔地からの農地状況把握や作業指示を実現し、生産業務の効率化を図る実装検証です。また、データに基づく振り返りにより、熟練者の判断や経験を蓄積し、言語化困難なノウハウ・技術の次世代継承を支援。これらの取り組みを通じて農作物の品質向上・収量増加を促進し、愛媛県内の農業課題解決を目指しました。

WEBサイト



実装検証の成果

DXによる見える化で実現、効率・品質・技術継承の三位一体革新

本事業では3つの主要 KPI を設定し成果検証を実施。第一に「業務効率化」として、相原バラ園で遠隔での農地状況確認により、オーナーの松山市内から遠方農地への往復時間や作業時間を約100時間/月(2025年10~12月実績)と大幅に削減し、削減時間を他の生産活動や経営判断に有効活用。第二に「歩留まり改善・収量増加」として、環境データと映像による育成管理の最適化を実施し、相原バラ園では収量を対前年約14%改善、日高農園ではミニトマト・里芋共に対前年約30%改善しました。第三に「技術指導と継承」。ウェアラブルカメラで熟練者の作業、特に高度な技術を要する「芽接ぎ」等の映像を記録・共有し、映像フィードバックを通じて従業員の技術自己評価が平均2.1Pt向上。ダッシュボード「Bind Vision」上で可視化、画像と合わせて蓄積し、勘やノウハウを数値化することで技術継承につながるデジタルアーカイブを整備しました。

補助金の対象物

- 機器導入(カメラ、センサー、ルーター等通信部)
- 機器設置・工事(工事に伴う部品購入含む)
- 機器・システムセットアップ作業
- サービス利用料(ダッシュボード、ウェアラブルカメラ、通信料等)

導入費用項目

※金額はお問い合わせください

【初期費用】

- カメラ・センサー・ネットワーク機器本体
- 工事・設置費用(設置用部材等含む)
- BindVision 初期設定費用
- Safie 初期費用(オプション)

【月額】

- BindVision 月額費用
- 通信料・各種関連サービス利用料
- Safie月額利用料(オプション)



こんな企業におすすめ

- 遠隔で農地の状況を確認し、見回り・移動の負担を減らして効率的に管理したい方
- 作業が熟練者の勘や経験に依存しており、判断基準の標準化や技術継承に課題を感じている方
- データ取得により作業・環境の最適値を導き出し、収量向上や歩留まり改善を図りたい方

採択事業名

IoTと柑橘特化型AIを活用した予測技術導入による栽培効率化と生産性向上

社名

グリーン株式会社

本社所在地

東京都港区港南2-16-2
太陽生命品川ビル28階

担当者名

山本 恭輔

担当者連絡先

03-4500-1441
kyosuke.yamamoto@greein.co.jp

実装検証の概要

AIで拓く、愛媛みかんの未来農業

愛媛県の温州ミカン生産者を対象に、スマート農業ソリューション「e-kakashi」へ柑橘栽培特化型AI機能を導入し、栽培効率化と生産性向上を図る取り組みを行いました。気象情報と、圃場に設置したセンサーによる土壌データなどをリアルタイムで可視化し、植物科学の知見を学習したAIが最適な栽培管理を支援します。

実装検証項目は以下の通りです。①灌水管理の最適化:8~10月に土壌水分変化予測に基づく灌水管理を実施し、予測精度±5%を目指す。②データ活用と収量向上:柑橘特化型AIによるデータ活用支援で、収量10%向上(反収+200kg/反、約+10万円/反)を目標に設定。③デジタル人材育成:アクティブ人材5名の創出を目標に設定。

WEBサイト



実装検証の成果

高精度AI予測とLLMで実現、愛媛発スマート農業の新時代

①灌水管理の最適化と精度検証:圃場センサーデータと気象情報を組み合わせ、e-kakashiのAIが5日後の土壌水分量を3.63%の精度で予測するモデルを開発。科学的根拠に基づく灌水タイミングの最適化により、経験や勘に依存しない効率的な水管理を実現しました。②データ利活用支援と収量向上:LLM技術による柑橘特化型AIをスマホアプリに実装。自然言語での相談入力に対し、愛媛特有の知見に基づいた回答を生成するほか、栽培レシピの自動生成にも対応しています。灌水の最適化との組み合わせたデータに基づく作業判断により、1名あたり175万円の増収につながりました。③デジタル人材の創出:事業期間内にワークショップを計6回実施。参加者は約30名。地域密着型スマート農業モデル構築を通じて、データ活用可能なデジタル人材5名を創出しました。

補助金の対象物

- 機器導入(購入)費
- サービス利用費



補助金対象物の詳細・導入費用概算

初期費用
(税別)

項目	単価	数量	費用
ゲートウェイ	¥129,800	1	¥129,800
温湿度センサー	¥7,000	1	¥7,000
日射センサー	¥35,300	1	¥35,300
土壌センサー	¥49,200	1	¥49,200
計			¥221,300

月額費用
(税別)

項目	単価/月	数量	費用
接続料 ※ゲートウェイ1台あたり	¥980	1	¥980
クラウド利用料	¥3,980	1	¥3,980
計			¥4,960

※初期費用は2026年3月現在の希望小売価格です ※月額費用にはオンラインによるカスタマーサクセス支援を含みます ※初期費用・月額費用どちらも補助対象です

こんな企業におすすめ

- 灌水の判断基準についてお困りの方
- データに基づくかんきつ栽培に興味のある方
- かんきつ栽培に特化した AI に質問してみたい方

採択事業名

ブドウ等のオンライン栽培管理システム開発による
新規就農者の参入促進

社名

ゴールドラッシュ株式会社

本社所在地

愛媛県松山市下伊台町601

担当者名

松田 雄弥

担当者連絡先

(販売代理店)松田包装株式会社
089-982-3622 愛媛県伊予市上野153-1

実装検証の概要

遠隔制御システムが拓く、新時代の果樹栽培

独自開発の養液管理システム「ZF2型」を用いた実装検証を実施。本システムは、ブドウのポット栽培における**灌水・施肥管理をオンラインで遠隔制御**できる革新的なツールで、デジタル管理により弁の開閉時間から給水量および施肥量を精密に計測することができます。専用アプリで水や肥料の管理、園地のカメラ映像確認が可能となり、天候等の急変時には警報を発信することで迅速な対応を実現。**通常5〜6年要するブドウ栽培を2年目から収穫可能**にし、新規就農者でも高品質なA品を安定生産できる環境を提供することで、早期収益化と持続的な収益向上を目指しました。

WEBサイト



実装検証の成果

初心者も稼げる農業へ。AI養液システムが実現する早期収穫革命

オンライン養液灌水システム【ZF2型】を完成させ、**県内外で78台の有償販売を実現**しました(当初目標比529%達成)。ぶどう栽培では植付2年目からシャインマスカットの早期収穫に成功し、稼げる果樹園経営のマニュアル化を達成。新規就農者でも初心者でもA品を安定生産できる環境を確立しました。また、ブドウ以外の作物への実装も進展し、せとか(柑橘類)では露地栽培10aで糖度向上に成功、トマトでは714キャリー10aに実装し、柑橘・ミニトマト共に糖度UPだけでなく、収量もUPしています。システムのAI化も進展し、特許取得に向けた準備も完了しています。

補助金の対象物

- 【ZF2型】および、養液灌水のための部材やシステム備品の購入費用
- ポット
- 灌水設備

※補助対象経費は変更になる可能性があります

こんな企業／個人におすすめ

- 新たな産業を興したい
- 地方創成に取組みたい
- 遊休地がある

導入費用概算

初期費用(税別)

項目	単価	数量	費用
ZF2型管理システム(8端子)	¥473,000	1	¥473,000
灌水設備	¥700,000	1	¥700,000
ポット	¥2,200	200	¥440,000

※面積:20a 植付本数:200本にて試算

※価格高騰や農地の状況等により価格は変動します

※補助対象物および導入費用について変更の可能性があるため、詳細はお問合せください



採択事業名

病害虫発生予報AIと発生可視化マップによる
作物の被害防除

社名

株式会社ミライ菜園

本社所在地

愛知県名古屋市中区昭和区鶴舞1-2-32

担当者名

島山 友史

担当者連絡先

080-7632-6208
info@mirai-scienc.com

実装検証の概要

AIでかんきつ病害虫を予測！最適な防除で農業DX

株式会社ミライ菜園は、かんきつ類の病害虫発生を予測するAIアプリの実装検証に取り組みました。本事業では、近年被害が深刻化している果樹カメムシ類をはじめ、**主要な病気・害虫8種類を対象とした予測アルゴリズムを開発**。スマートフォンのカメラで撮影した画像や気象データからAIがリスクを判定し、**防除の最適なタイミングを通知**します。これにより、経験の浅い生産者でも適切な判断が可能となり、**農薬散布回数の削減**によるコストダウンと環境負荷の低減を同時に実現。愛媛が誇るかんきつ農業の生産性向上と、若手へのスムーズな技術継承を支える新たな防除モデルの構築を目指します。

WEBサイト



実装検証の成果

AIが病害虫を事前予知！発生ピークを捉え、かんきつ栽培の被害を防ぐ

本検証では、近年のかんきつ栽培において甚大な被害をもたらしている「果樹カメムシ類」の発生ピークを正確に予測できるAIモデルの開発に成功しました。過去の気象データや発生状況の解析により、**カメムシが多発した2024年の状況も忠実に再現**。これにより、今後は発生の事前予知と迅速な警戒呼びかけが可能となります。また、ミカンハダニや黒点病といった主要な病害虫8種についても予測機能を実装し、**被害が出る前の「予防的防除」**の強力な支援体制を構築しました。これらの成果は、農薬散布の最適化によるコスト削減と減農薬栽培を促進し、愛媛県内のかんきつ生産者が直面する気候変動リスクへの対応力を大幅に強化するものです。

補助金の対象物

- アプリ利用料



導入費用概算

初期費用（税別）

項目	単価	数量	費用
操作説明会（JAのみ）、 初期データ入力	¥300,000	1	¥300,000
計			¥300,000

月額費用（税別）

項目	単価/月	数量	費用
サービス利用料（※1）	¥990	1	¥990
サービス利用料（※2）	¥100,000	1	¥100,000

※病害虫予報AIアプリ「TENRYO」の利用料。天気予報のように病害虫リスクを6日先まで予測。リスク上昇した病害虫についてのプッシュ通知を送信。生産者は990円/月（※1）、JA 100,000円/月（※2）のサブスク利用となる。

※初期費用・月額費用どちらも補助対象です

こんな企業におすすめ

- 新たにかんきつ栽培に参入したい法人、新規就農者
- 面積拡大しつつ品質維持・省力化したいかんきつ生産者
- 有機栽培で病害虫被害を抑制したい生産者

採択事業名

スマート養殖センサーを活用した
尾数管理による養殖経営の安定化

社名

株式会社AquaFusion

本社所在地

兵庫県神戸市中央区港島中町4-1-1
ポートアイランドビル1004

担当者名／連絡先

松尾 行雄 078-302-7610
matsuo@aquafusion.jp

愛媛拠点

愛媛県宇和島市寿町2-5-1
コトブキビル1階
UWAJIMA QUEST(シェアオフィス内)

実装検証の概要

超音波技術で養殖の未来を変える実証

海面養殖生簀および陸上養殖水槽での尾数計測を実施。愛媛県は日本有数の水産王国ですが、生簀内の魚の尾数を正確に把握することは困難で、給餌管理や経営安定化の課題となっていました。本プロジェクトでは、円形生簀でマグロ・スマ等、四角形生簀でマダイ・マサバ・シマアジ・ハタ等、愛媛県の主要養殖魚種で実証を実施。超音波式水中可視化技術を活用したスマート養殖センサ「MagicCounterPlus」を用い、センサ設置方法や計測方法、尾数推定精度の向上を目指しました。愛媛県農林水産研究所水産研究センター、株式会社宇和島プロジェクト、ヤマニ中田水産等と連携し、宇和島や愛南町の養殖現場で複数回の実証試験を行い、養殖経営安定化に貢献するデータを蓄積しました。

WEBサイト



実装検証の成果

誤差5%以内の高精度計測で実現する、養殖経営の安定化と餌代削減

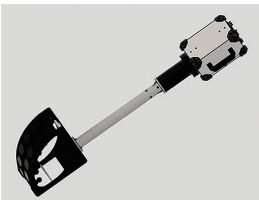
宇和島市・愛南町の養殖現場で実施した実証により、生簀または水槽の尾数カウント精度評価を実施。マダイとシマアジで複数回計測した結果、特定魚種において5~10%程度の誤差で尾数推定が可能であることが判明しました。特にマダイでは誤差5%以内と高精度な計測を達成。独自特許技術により、全体の通過個体数を正確に推計できるようになりました。また、尾数推定精度の誤差に影響する要因を実証検討し、センサの設置角度・水深・計測時間等の最適化を通じて、設置方法や計測方法の改善を実現。正確な尾数把握により、餌代削減など養殖経営の安定化に貢献します。

補助金の対象物

- 尾数計測システム「MagicCounterPlus」導入費
- クラウド利用料
※月額。基本計測回数(100回程度)を超えた場合の追加計測から発生
- 機器保守料
※月額。購入後2年目以降から発生
- 評価サービスとしての計測・解析費用

こんな企業におすすめ

- 養殖事業者
- 陸上養殖事業者
- 種苗生産者



導入費用概算

初期費用(税別)

項目	単価	数量	費用
MagicCounterPlus本体導入費用	¥7,000,000	1	¥7,000,000
縦型送受波器セット	¥1,500,000	1	¥1,500,000
計			¥8,500,000

月額費用(税別)

項目	単価/月	数量	費用
クラウド利用料(追加計測分)	¥5,000	1	¥5,000
計			¥5,000

評価サービス用概算／1回あたりの費用(税別)

項目	単価/月	数量	費用
計測・解析費用	¥200,000	1	¥200,000
計			¥200,000

※2年目以降は機器保守料¥100,000が必要となります
※初期費用・月額費用どちらも補助対象です

スマート水産業推進事業等含めての活用のご相談も可能です。

採択事業名

海上Wi-Fi通信による海面養殖(AI給餌機)DX

社名

株式会社ミライト・ワン

本社所在地

東京都江東区豊洲5-6-36
豊洲プライムスクエア12F

担当者名

三浦 大

担当者連絡先

03-6807-3143
kaijo-dx@mirait-one.com

実装検証の概要

広域Wi-Fiで養殖DX! 低コスト・高効率な海へ

株式会社ミライト・ワンは、海面養殖のスマート化を支える通信基盤の実装検証を行いました。AIスマート給餌機は給餌の最適化や労働負担の軽減に有効な一方、高額な通信コストと不安定な電波環境が導入の障壁でした。本実装では、養殖エリアを**広域Wi-Fi化することで、ランニングコストの抑制と安定した高速通信環境を整備**。カメラやセンサーの多地点接続を可能にし、遠隔からの精密な養殖管理の有効性を確認しました。これにより、コストを抑えた「スマート養殖」の普及を後押しし、地域水産業の持続可能な発展と生産性の最大化に寄与することを目指します。

WEBサイト



実装検証の成果

通信費を大幅削減! 広域Wi-Fiで実現する低コストなスマート養殖

海面養殖エリアのWi-Fi化検証において、基地局から半径300mのカバーエリア内で上り約3.0Mbpsの通信速度を確保し、キャリアLTEと同等の安定した通信品質を証明しました。特筆すべき成果はコストパフォーマンスの高さです。スマート給餌機約10基を運用する場合、**月額の通信ランニングコストを大幅に抑制**でき、**Wi-Fi基地局の建設費用は約2年で回収可能**との試算が得られました。これにより、スマート養殖導入の大きな障壁であった**「通信コスト」と「電波の不安定さ」**を同時に解消。遠隔からの高精細な映像確認やAI給餌が低コストで実現可能となり、愛媛県内の養殖事業者における生産性向上とDX加速に向けた極めて現実的かつ画期的なモデルを提示しました。

補助金の対象物

- Wi-Fi基地局設置
コンサル費
- Wi-Fi機器費
- Wi-Fi基地局構築・設置費

こんな企業におすすめ

- 海面養殖事業者様
(特に、通信キャリア電波の受信強度が低い環境で養殖を営んでいる企業様や、月々の通信ランニングコストでお悩みの企業様)

補助金対象物の詳細・導入費用概算

初期費用(税別)

項目	単価	数量	費用
機器設置コンサル費	¥500,000	1	¥500,000
機器構築費・購入費(※1)	¥1,500,000	1	¥1,500,000
Wi-Fiアクセスポイント	¥150,000	2	¥300,000
アクセスポイント取付金物	¥10,000	2	¥20,000
機器収容ボックス	¥20,000	2	¥40,000
PoEスイッチ	¥10,000	1	¥10,000
漏電ブレーカー	¥5,000	2	¥10,000
LANケーブル	¥8,000	1	¥8,000
電源ケーブル	¥20,000	1	¥20,000
配管材	¥22,000	1	¥22,000
雑材料	¥20,000	1	¥20,000
計			¥2,450,000

月額費用(税別)

項目	単価/月	数量	費用
保守費(※2)	¥50,000	1	¥50,000
計			¥50,000



※1 Wi-Fi基地局の設置場所等の条件により、機器構築費及び機器費は変動いたします
※2 保守内容により変動します。機器費は含みません
※初期費用・月額費用どちらも補助対象です

採択事業名

データ蓄積・分析による牡蠣養殖の生産管理と歩留向上プロジェクト

社名

株式会社リブル

本社所在地

徳島県海部郡海陽町奥浦町内200

担当者名

中村 悠

担当者連絡先

080-6610-4183
y-nakamura@reblue-k.com

実装検証の概要

スマート養殖で革新！牡蠣・真珠の次世代水産

徳島県海陽町発の水産ベンチャー・株式会社リブルは、経験や勘に依存する水産業のデジタル転換に挑みました。具体的には、IoTセンサーによる環境監視と作業記録のデジタル化を行う『スマート牡蠣養殖システム』を社会実装。専用バスケットを用いる「シングルシード方式」や、通年出荷が可能な「三倍体牡蠣」の導入を組み合わせ、歩留まりの大幅向上と作業効率化を図ります。このノウハウを愛媛の基幹産業である真珠母貝養殖へも横展開し、データに基づく「管理型養殖」を確立。収益の安定化と技術の見える化を図ることで、未経験者や若手などの新規従事者が参入しやすい持続可能な水産業の創出を目指しました。

WEBサイト



実装検証の成果

データで牡蠣・真珠を革新！歩留まり5割増で稼げる水産へ

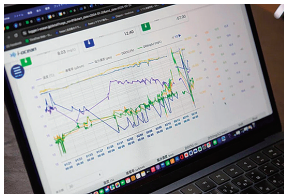
IoTを用いた環境・生育・作業データの蓄積と分析により、海域特性に最適化した『スマート牡蠣養殖スキーム』を確立しました。最大の成果は、愛媛県愛南町での実装検証で、従来課題だった半成貝（別海域で成品サイズまで成長させた貝）からの歩留3割程の牡蠣養殖に対し、稚貝からの歩留が安定して5割以上までに大幅改善したことです。高品質な「シングルシード方式」によるブランド牡蠣の生産と、データに基づく効率的な作業管理が組み合わさることで、収益性の劇的な向上を実現しました。この知見は真珠母貝養殖へも横展開され、令和7年度も継続する事業者からは、生産の安定化や技術継承の容易化など明らかな結果が報告されています。未経験者も参入しやすい「稼げる水産業」の基盤が着実に築かれています。

補助金の対象物

- 機器導入（リース、購入）
- データ分析費
- 現地伴走支援（ハンズオンレクチャー）
- サービス利用費

こんな企業におすすめ

- 新規事業（特に一次産業）をご検討中の企業様
経験や勘に頼らないデータ主導のスマート牡蠣養殖と弊社による伴走により、未経験からでも歩留5割以上の高収益な事業を創出します。
- 新たな品目に取り組みたい水産業者・漁協様
環境変動や高齢化により水揚げ量及び収益が低下する水産業において、スマート牡蠣養殖による海域特性の把握と適した養殖手法を導出し、新たな収入源と雇用創出を目指します。
- 歩留や収益性の改善に取り組みたい牡蠣養殖事業者様
高歩留な人工種苗とアプリによる一元管理で、歩留向上と作業労力の大幅削減を実現し収益改善へ導きます。



導入費用概算

初期費用（税別）

項目	単価	数量	費用
管理養殖資材	¥2,500,000	1	¥2,500,000
センサー・アプリ初期導入	¥3,000,000	1	¥3,000,000
人工種苗	¥300,000	1	¥300,000
作業支援	¥400,000	1	¥400,000
計			¥6,200,000

月額費用（税別）

項目	単価/月	数量	費用
アプリ利用料	¥44,000	1	¥44,000
通信料（センサー等）	¥5,000	2	¥10,000
作業支援（※1）	¥80,000	2	¥160,000
計			¥214,000

※1 現地伴走支援の内容次第で調整されます ※養殖業者様の規模に応じて相談可
※初期費用・月額費用どちらも補助対象です

採択事業名

ものづくり現場の製造工程の可視化による
業務効率化プロジェクト

社名

i Smart Technologies株式会社

本社所在地

愛知県碧南市中山町7-26

担当者名

松下 隼人

担当者連絡先

0566-93-5100

hayato-matsushita@istc.co.jp

実装検証の概要

収益性の低い工程をカイゼンし、生産性を向上

旭鉄工で実績のあるIoTモニタリングシステムを愛媛県内の中小製造業へ横展開し、「製造工程の可視化による業務効率化」を実証。具体的には、既存の生産設備に後付けセンサーを設置し、稼働状況や停止時間を自動収集・可視化します。単なるツール導入に留まらず、取得データを活用した具体的な「カイゼン」手法や、データに基づく経営判断のノウハウを伴走型で支援。現場の負担を最小限に抑えつつ、**生産性向上と自律的な改善文化の定着**を愛媛の地で実装検証します。

WEBサイト



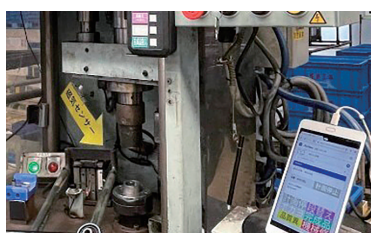
実装検証の成果

生産性5%向上と改善人材の育成。一過性で終わらない強い現場を

製造ラインの生産性をリアルタイムで可視化し、現状把握とボトルネックの特定・解消を迅速化。さらに本実証では、実証先企業において**「生産性の5%改善」**を成果目標とし、短期間での確実な効果を創出。同時に、**「データに基づき自ら課題を発見・解決できる「改善人材の育成」**を強く推し進め、ツールと人材の双方向からアプローチすることで、一過性の成果で終わらず、継続的に収益性を高められる強い製造現場・スキームの構築を実現します。

補助金の対象物

- 構築費用
- サービス利用費



補助金対象物の詳細・導入費用概算

IoTを活用した製造ライン監視システム『iXacs』（アイザックス）

初期費用（税別）

項目	単価	数量	費用
構築・伴走費用	¥1,000,000	1	¥1,000,000
計			¥1,000,000

月額費用（税別）

項目	単価/月	数量	費用
サービス利用料	¥300,000	1	¥300,000
計			¥300,000

※こちらは一例です。スモールスタートプランもありますので、詳細はお問い合わせください。

こんな企業におすすめ

- 製造業で、生産性向上に課題を持っている方
- 製造業で、データ活用に課題を持っている方

採択事業名

多様な地場産業への実装を前提とした、AI検査/
品質管理の次世代・標準プロセス確立プロジェクト

社名

Xsym株式会社

本社所在地

東京都港区南青山2-2-15
Win Aoyamaビル UCF6階

担当者名／連絡先

加藤 真平
s.kato@xsym.com

愛媛拠点

四国中央市川之江町3125-3
ジャスティン株式会社 内

実装検証の概要

低コストで始める、画像検査システムの革新

工業製品の外観検査や製造装置の損耗検査は、これまで主に目視検査や汎用センサを用いて行われてきました。しかし、導入コストや調整にかかる負担が大きく、導入を見送る企業も少なくないとされてきました。本プロジェクトでは、当社がこれまでに手がけてきた豊富なプロジェクト実績（自動車部品サプライヤー・NTTグループ・JRグループ・NEDO・東京都等）から得られた知見を活かし、多様な条件下でも利用可能な、**安価なカメラを用いた画像外観検査システム**の構築に取り組みました。特に、**ゴム製品・金属製品、ならびに鑄造砂型**を対象とした検査（異常検知や設計寸法との比較等）や、検査結果に基づく報告書の自動化を実施しました。

WEBサイト



実装検証の成果

画像AIで製造業を変革、コスト削減と売上増を同時実現

独自の物理シミュレーション技術「symX」を活用したコンピュータビジョン開発基盤等を用いて開発された**画像検査システムにより、1社あたり年間3,800万円の削減効果と、人員配置の最適化による生産能力増加等により1社あたり年間3,800万円の売上増進効果**が認められました。製造業の現場における暗黙知や多様なインダストリアルデータを活用し、最適な組み合わせのセンサ・AI・ロボティクスの活用を可能とすることで、中堅・中小企業にとって導入ハードルの低い生産性向上ソリューションを提供します。デジタル実装による地域製造業の競争力強化と、新たな稼ぐ力の創出に成功しました。

補助金の対象物

- ハードウェア購入費
（カメラ、PC、光源等）
- 導入支援費用
- サービス利用費（利用・サポート）



補助金対象物の詳細・導入費用概算

初期費用（税別）

項目	単価	数量	費用
ハードウェア購入費（カメラ・PC・光源 等）+導入支援	¥650,000	1	¥650,000
計			¥650,000

月額費用（税別）

項目	単価/月	数量	費用
サービス利用/基本サポート費	¥200,000	1	¥200,000
計			¥200,000

※愛媛県内企業向け特価です。※初期費用・月額費用どちらも補助対象です。

こんな企業におすすめ

- 目視検査からの脱却を図りたい企業
- 細かな電子部品、一品一様の金属加工品を取り扱う企業

取引先（一部）：トヨタグループ各社、JRグループ各社、四国電力グループ各社、
NEDO 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構など

採択事業名

今治タオルの織機データのリアルタイム化と顧客情報との融合

社名

IKEUCHI ORGANIC株式会社

本社所在地

愛媛県今治市延喜甲762

担当者名

曽我部 健二

担当者連絡先

0898-31-2255
sogabe@ikeuchi.org

実装検証の概要

タオル製造をリアルタイム管理。1日11万回の超精密検品

生産活動において最も重要な製織管理において、1日1回のみであったデータ化を織機の生産活動の最小単位である1ピックごとに行う「タオル織機工程管理システム」は、綿糸（パイル糸・下縦糸）の進行速度を1ピック毎に管理することにより、品質管理で最も重要なサイズとその重量が正常か否かの判断をリアルタイム化する。これにより、従来のデータ化が1日あたり1回であるのに対し、1日あたり110,000回という驚異的なデータ化回数に飛躍させることができ、品質向上や生産数量管理の精度向上を実現。

※チェック回数は織機スピードと稼働時間に準じる。最高速織機8時間稼働では216,000回/日

WEBサイト



実装検証の成果

生産精度を±1%に。ミリ単位の糸管理で232万円のコスト削減に成功

従来の生産においては予定数の±2.5%範囲の余裕をもった生産数が必要であったが、この実装により±1%範囲という高い正確性で生産が可能となった。さらに、約435,000円/台、4台計では1,740,000円に加え、加工糸廃棄分580,000円を合わせると2,320,000円もの経費削減に成功。

また、ビームは多くの商品で共有される事が多く、ビーム（糸）残量は推測の計算値に過ぎなかったが、精度を上げることでミリ、センチ単位の正確さで把握することが可能となった。

補助金の対象物

- パイル測長センサ及びブラケット一式
- データ収集表示用パソコン一式

こんな企業におすすめ

- 計算値と実績生産数に違和感を覚えている
- 少量多品種の展開を志向している企業
- ロングライフな商品展開をしている企業

導入費用概算

初期費用（税別）

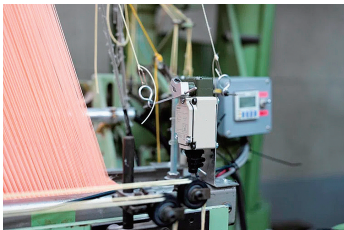
項目	単価	数量	費用
パイル糸測長センサ及びブラケット	¥1,450,000	1	¥1,450,000
（現地取り付け作業・使い方指導など含む）			
データ収集表示用パソコン一式	¥482,000	1	¥482,000
計			¥1,932,000

※初期費用・月額費用どちらも補助対象です。

【PCの必要スペック】

- 動作環境：Windowsが動作するもの
- ハードディスク空き容量：10MB以上
- OS：Windows10、Windows11
- ディスプレイ：解像度 1024×768以上を推奨
- メモリ容量：32MB以上を推奨
- その他必要設備：LANポート、USBポート、マウス

※上記を満たすPCが無い場合は、別途PCの購入が必要



採択事業名

AI・データ活用による企画・設計開発の自動化で
製造業の競争力強化を目指す 次世代DXプロジェクト

社名

株式会社IKETEL

本社所在地

大阪府大阪市北区梅田1-3-1
大阪駅前第1ビル8F 5号

担当者名

松本 栄祐

担当者連絡先

080-5339-2317
info@iketel.co.jp

実装検証の概要

属人化に起因する製造業の課題をデータとAIの活用で解決！

製造業の現場では、業務や知見が属人化し、技術やノウハウが共有・継承がされておらず、調べ物や探し物、資料作成、問合せ対応といった付帯業務に多くの工数が割かれているという課題があります。

本検証では、**社内外のデータをAIと連携し活用**することで、この課題の解決に挑戦。具体的には、過去の商品資料や設計書類、不具合情報などのデータをAIシステムと連携し、データを後から活用しやすい形に整理、その上で、**情報検索機能やデータを基に書類作成**、レビュー、対応業務を自動化する仕組みを構築して、業務の工数削減を図りました。併せて、現場にべったり入り込んだサポートで、製造企業様のデジタル実装を推進しました。

WEBサイト



実装検証の成果

技術やノウハウの共有知化と付帯業務の自動化を実現！

本実装の結果、情報検索については、例えば、「～について教えて」といった曖昧な質問でもAIで瞬時に検索をすることが可能になり、**平均61.6%/最大88%の工数**を削減することができました。また、その他の用途では、従来3週間掛かっていた認証取得関係の資料作成業務を、社内の商品情報や品質管理情報などを基に、AIが必要書類を自動作成することで、**1日まで短縮**した事例も出ており、業務全体を通して、**平均7.9%/最大12.5%の工数**を削減することに成功しています。横展開でも、AIやデータを活用して、製造業の競争力強化を実現する仕組みの構築をサポートいたします。

補助金の対象物

- サービス利用費
(コンサル・サポート費を含む)



補助金対象物の詳細・導入費用概算

社内外のデータを連携・活用できる製造業向けのAIシステム「ラクシオン」と、デジタル実装の現場サポートが対象です。

月額費用(税別)

項目	単価	数量	費用
シンプルプラン	¥75,000～	1	¥75,000～
スタンダードプラン	¥226,000～	1	¥226,000～
フルサポートプラン	¥378,000～	1	¥378,000～

※年間契約時の月額料金

(参考)本補助金のほか利用可能な補助金

- 補助金名/IT導入補助金(経済産業省)

[補助率]1/2(条件により2/3) [上限]¥1,500,000 ※重複利用不可

こんな企業におすすめ

- 自社で商品を開発・設計している製造メーカー
- 業務や知見が属人化し、付帯業務に多くの工数が掛かっている
- データを活用して、技術・情報の共有知化や生産性向上を図りたい

採択事業名

AIを活用した積荷・配車等計画策定作業の
効率化プロジェクト

社名

株式会社エー・スター・クォンタム

本社所在地

東京都港区南青山3-1-3
スプライン青山東急ビル

担当者名

大浦 清

担当者連絡先

070-3256-0490
oura@a-star-quantum.jp

実装検証の概要

物流2024年問題を量子で攻略！配送の最適解を実装

量子コンピューティング技術を活用した物流最適化の実装検証に取り組みました。具体的には、物流業界の「2024年問題」による人手不足や労働規制を見据え、独自の量子アルゴリズムを用いて「配車配送」と「積荷積載」を同時に最適化する計算サービスを提供。新居浜市の物流企業等と連携し、複雑な配送ルートや荷積みの組み合わせを瞬時に算出することで、**走行距離の短縮や積載率の向上**を目指しました。この取り組みにより、業務効率化とドライバーの負担軽減を推進し、地域物流の持続可能性とカーボンニュートラルの実現に寄与します。

WEBサイト



実装検証の成果

量子技術で物流・交通を革新！効率20%向上で2024年問題を攻略

本プロジェクトでは、量子コンピューティング技術を実業務に適用し、劇的な効率化を実現しました。伊予鉄タクシーでは、これまで熟練者が数時間を要していた配車プランニングを数十分へと短縮。**配車効率も現状より10～20%向上**する見込みで、乗車率の改善と待ち時間の短縮に寄与します。また、物流業のイトマンでは3IDを導入し、積載プラン作成時間を数時間から数十分に短縮。**積載効率も10～20%向上**する見通しです。これらの成果は、物流・交通業界の深刻な人手不足（2024年問題）の解消に直結するだけでなく、走行距離の短縮や積載率向上を通じたカーボンニュートラルの実現という、地域社会の持続可能性を高める大きな一歩となりました。

補助金の対象物

- サービス利用費（ご要望に応じたカスタマイズ対応と月額利用）です。

導入費用概算

配車配送最適化

項目	費用
初期費用	¥200,000
月額費用	¥150,000

積荷積載最適化

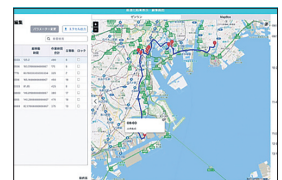
項目	費用
初期費用	¥100,000
月額費用	¥50,000

※金額は、条件やアカウント数などに応じて変動する可能性があります

配車最適化ツール

[特徴]

- ブラウザで動作可能なアプリケーション
- 約1000台の配車最適化計算が可能
- 画面内で制約要否や重みづけなど設定変更が可能
- 高速アルゴリズムでシフトがすぐに出力されるので、重みづけを変えて何度でも確認が可能、自社に最適なパラメータ設定を確認できる



[デモ映像]



こんな企業におすすめ

配車最適化

- 配車配送のための差配やプランニングで時間がかかって困っている
- 配車配送のための差配やプランニングで新人を育てたいと考えている
- 配車の効率を上げて更なる売り上げ増を図りたい

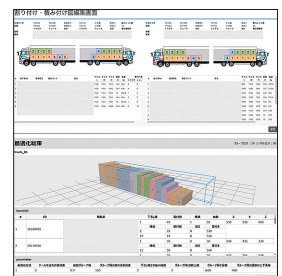
積載最適化

- 積荷積載のプランニングを少しでもギリギリで組み立てられると採算が上がると思っている
- 積荷のプランニングができる若手を育成したい
- 行きと帰りの便の積載をできるだけたくさん積み込めるようにプランニングしたい

積載最適化ツール

[特徴]

- ブラウザで動作可能なアプリケーション
- パレット積み（計算時間：約2分）
・1日幹線道路上下30便1,000個分程度の積荷に対する最適化計算が可能
- UI上でレイアウトの微調整が可能
- バラ積み（計算時間：約1分）
・1台あたり800個分程度の積荷に対する最適化計算が可能



採択事業名

データ可視化による従業員の
安全管理及び製造現場の部材管理

社名

SCSK株式会社

本社所在地

東京都江東区豊洲3-2-20
豊洲フロント

担当者名

指定なし
※右記のメールアドレスまでお問い合わせください

担当者連絡先

CollaboView-sales@scsk.jp

実装検証の概要

IoTとAIを駆使した、現場の安全・効率化実証

ビーコンタグやセンサーによりヒトやモノの位置や動線情報・働く現場の環境など様々な状態を可視化するIoTソリューション「CollaboView ファクトリー」を利用し、以下3点を検証しました。①温湿度センサーにより算出したWBGTを活用し、生成AIによるリスク予測とアラートを通じて、管理者が客観的データに基づき**休憩・作業調整を指示できる仕組みの有効性**を検証 ②微粒子センサーにより**溶接ヒューム濃度を常時監視・可視化**し、スポット測定では把握できない一時的な濃度上昇を捉えることで、**管理者が換気実施や作業継続可否を判断**できる有効性を検証 ③ビーコンタグを用いた**従業員の位置情報把握**における有効性検証

WEBサイト



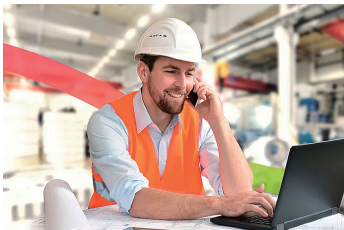
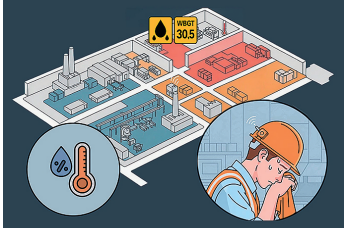
実装検証の成果

現場の「今」をデータで捉え、リスク予測と動線分析で安全管理を革新

実装検証の結果、以下3点の効果が測定されました。①各建屋・エリアのWBGT値をリアルタイムで把握し、閾値超過時には管理者へ自動警告を通知。適切な休憩・水分補給の指示や対処ナビゲーションを通じて、**熱中症リスク低減**とともに、**属人的判断に依らないデータに基づく安全管理体制の構築**に寄与することを確認 ②溶接エリアにセンサーを設置しヒューム発生状況を可視化。換気状況を常時監視することで、一時的な濃度変動を把握可能とし、**閾値超過・低下時に管理者へ通知**。換気の実施・強化や作業継続可否の判断など、作業環境の維持・改善に活用できることを確認しました ③動線表示により、**従業員がどこでどの程度活動しているかを把握・分析可能**となりました

補助金の対象物

- 機器設定などの初期導入費/機器導入費
- 機器/サービス利用費(サブスク)



補助金対象物の詳細・導入費用概算

初期費用(税別)

項目	単価	数量	費用
機材設置・設定/トレーニング(1Day)/オンラインによる技術サポート	¥500,000	1	¥500,000
計			¥500,000

※Standard/バックに記載の機器数の場合の金額です
※台数増加や、追加のご要望などが生じる場合は費用変動します

月額費用(税別)

項目	単価	数量	費用
【Standard/バック】サービス利用料 クラウド利用料+以下機器台数が見込まれています ●ノード:2台 ●ゲートウェイ:1台 ●センサータグ:5台 ※ご要望のセンサ種別により費用変動します	¥66,500	1	¥66,500
計			¥66,500

※初期費用・月額費用どちらも補助対象です。

こんな企業におすすめ

- 現休憩の指示が現場の主観に委ねられ、一律の安全管理が難しい
- 法規制で定められた作業環境測定や換気維持の工数を削減したい
- 熟練工の「勘」に頼った設備点検で、技能継承が追いつかない

採択事業名

多言語オーディオガイドによる
「食」の付加価値創出プロジェクト

社名

株式会社on the trip

本社所在地

東京都港区白金1-25-26

担当者名

成瀬 勇輝

担当者連絡先

090-2544-3973
yukinaruse224@gmail.com

実装検証の概要

物語で旅を変える。南予から描く観光DXの深化

当社は、スマホアプリのオーディオガイドを活用し、場所の魅力を「物語」に変える観光DXを推進しています。2023年のホテル連携による「体験のアメニティ化」を皮切りに、2024年には南予エリアの二次交通と連携し、移動時間そのものを観光コンテンツ化して周遊を促進しました。集大成となる2025年は、**南予の豊かな「食」やデジタル技術を活用したアートストーリー体験**を展開。地域の深い魅力を多言語で発信し、滞在の質と消費単価を向上させることで、「稼げる愛媛」の実現と持続可能な観光モデルの確立を目指しました。

WEBサイト



実装検証の成果

3年で進化「稼げる観光」。点から面へ、愛媛の収益を最大化

3カ年の実装を通じ『稼げる観光』のモデルを確立しました。初年度は「NIPPONIA HOTEL 大洲 城下町」や道後温泉等の宿泊施設でアプリ利用率82%を達成し、DXによる省人化と顧客満足度向上を両立。2024年は南予へ展開し、ホテルの連携も進め「水際のロッジ」での展開をスタート。**「おさかな館」ではガイド導入による高付加価値化で単価アップに成功し、入館者数昨対比1.3倍、売上昨対比1.65倍、そして入館料を含む利益1,700万円増の成果を生み出しました。**2025年は和食店「道後 海舟」や「水口酒造」、「山田屋まんじゅう」と連携し、『食』や『ナイトツーリズム』を映像と物語でノンバーバルに発信。これまでの点と線を面で繋ぎ、プレミアムインバウンド層の誘客と、愛媛全域での持続可能な収益最大化を引き続き拡げます。

補助金の対象物

- 多言語オーディオガイド製作
- 看板製作
- リーフレット製作
- ヘッドホン貸し出し



導入費用概算

初期費用(税別)

項目	単価	数量	費用
多言語オーディオガイド製作費用	¥3,000,000	1	¥3,000,000
看板製作	¥100,000	1	¥100,000
リーフレット製作	¥400,000	1	¥400,000
ヘッドホン貸出(20台)	¥50,000	1	¥50,000
計			¥3,550,000

こんな企業におすすめ

- 顧客単価を上げたい方
- インバウンド向けのコンテンツを作りたい方

オーディオガイド
実績一例

採択事業名

作業支援AI・XRエージェントを活用した
中小製造業現場の効率化・人材育成プロジェクト

社名

株式会社Quark

本社所在地

東京都渋谷区道玄坂1-10-8
渋谷道玄坂東急ビル2F-C

担当者名

風間 健人

担当者連絡先

090-4945-3239
kazama@quark-inc.com

実装検証の概要

AIとXRで加速する、製造現場のデジタルツイン

県内製造現場を舞台に、独自のAI技術を活用した「2D図面の自動3D化・可視化」の実装検証を推進。従来、現場で活用が難しかった2DCADデータをAIが自動解析し、高精度な3Dモデルへと変換。生成されたデータはXRデバイスやタブレットを通じ、部品の干涉箇所や複雑な作業順序を直感的な3D映像として現場へ投影されます。これにより、**熟練者の勘に頼っていた確認作業をデジタル化し、手戻りの防止や点検工程の大幅な工数削減**を実現。デジタルツイン技術の実装により、技術承継の効率化と品質の安定化を図り、愛媛の製造業における次世代の生産体制構築を検証しました。

WEBサイト



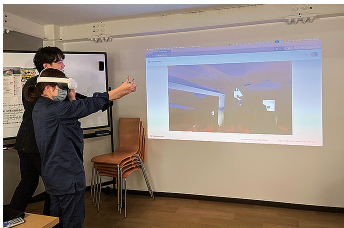
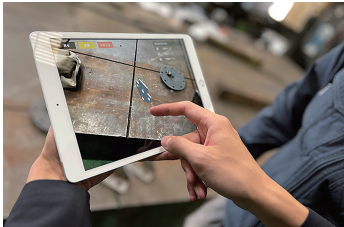
実装検証の成果

設計から現場までを繋ぐ「3Dデータ自動活用モデル」の確立

本実装検証により、2DCADデータの自動3D化とXR技術による可視化が、製造現場の生産性を劇的に向上させることを実証しました。具体的には、**AIによる自動変換で「設計確認に伴う手戻り工数」を約60%削減**。さらに、従来は外注等で月間数十万円を要していた3Dデータ作成コストの「実質ゼロ化」を達成しました。XRデバイスの活用により作業者間の認識齟齬も解消され、点検工程の効率化と品質安定化に大きく寄与しています。この「**設計データを起点とした3D可視化フロー**」の確立は、製造から保全まで複数工程を横断する次世代型ワークフローの基盤となり、地域製造業のDXを加速させる画期的な成果となりました。

補助金の対象物

- 機器導入費
- データ分析・AI構築費
- 導入・伴走支援費
- クラウドサービス利用費 他



導入費用概算

初期費用(税別)

項目	費用
AIシステム初期導入費(2D→3D変換AIのセットアップ・環境構築・初期設定)	¥150,000
図面データ取込設定費(既存図面(PDF/DXF等)のフォーマット対応・初期学習設定)	¥50,000
導入支援・トレーニング費:現場ヒアリング・操作研修(オンサイト1~2回)	¥50,000
計	¥250,000

月額費用(税別)

項目	費用
AIクラウド利用料(2D→3D変換AI処理・クラウドサーバ費用)	¥60,000
SaaSプラットフォーム利用料(図面管理・3Dビューア・ユーザー管理機能)	¥30,000
保守・サポート費:問い合わせ対応・不具合修正・アップデート	¥10,000
計	¥100,000

※金額は条件等により異なりますので、詳細につきましてはお問合せください

こんな企業におすすめ

- 2D図面からの3D変換・展開図作成を熟練者に頼り切っており、
属人化・後継者不足に悩んでいる事業者様
- 図面ミス・材料誤認識による手戻りや廃棄ロスが年間100万円以上発生している事業者様
- 施工現場での据付ミス・寸法確認の手間を減らし、現場作業を効率化したい事業者様

採択事業名

AIエージェントを活用した
施工管理業務効率化プロジェクト

社名

株式会社KENCOPA

本社所在地

東京都渋谷区広尾1-11-2
BLOCKS EBISU

担当者名

黒田 菜穂子

担当者連絡先

090-8533-2968
naoko.kuroda@kencopa.com

実装検証の概要

建設AIで現場DX。日報で効率化と技術継承

当社は、建設業界に特化したAIエージェントを開発・提供し、現場業務の効率化と生産性向上を支援しています。本プロジェクトでは、当社の建設業特化AIエージェントを活用し、日常業務の支援および作業効率化に向けた実装検証を行いました。特に、**現場日報機能**の展開により、移動時間や待機時間などの隙間時間を活用した入力・記録を可能とし、**業務負担の軽減と効率化**を図りました。また、本検証を通じて現場データの活用による施工管理の省人化と技術継承の両立を目指しています。

WEBサイト



実装検証の成果

現場作業を大幅短縮！日報DXで愛媛の建設業に革新と効率化を

本実装検証を通じ、日報作成等の現場業務における作業時間および残業時間の短縮を目的としました。弊社の主力製品「Kencopa工程AIエージェント」では、**工程表作成にかかる時間を従来の2～3週間から最短15分へと大幅に短縮**する実績を残しており、同様の効率化効果が日報業務でも見込まれます。また、記入漏れや記載内容のばらつきの抑制により確認・修正に要する管理工数の削減も期待でき、今後はこれら効果の定量的測定を検証し、再現性の高い業務改善モデルとして整理する予定です。なお、**本実装により現場作業員1名あたり月平均14.6時間の作業時間短縮**を達成しました（アンケート集計による実感結果）。本取り組みは個別事業者の効率化にとどまらず、トライアングルエヒメの実装成果の定着と県内建設事業者への展開を通じて、業界全体のデジタル技術の理解促進、現場への定着および生産性向上に貢献することを目指します。

補助金の対象物

- 現場業務を支援する日報機能含むAIサービスの安定運用に必要なサービス利用料

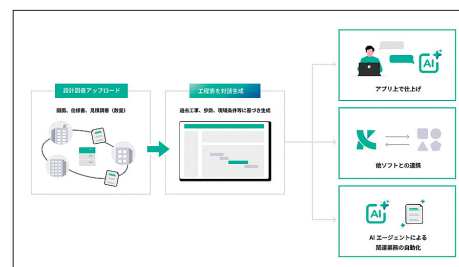
導入費用概算

月額費用（税別）

- 月額：3,000円／アカウント
 - 最低契約数：10アカウント（30,000円／月）
- ※10アカウント以上は1アカウント単位で追加可能

こんな企業におすすめ

- 工事日報の作成など、現場の書類作成や日々の事務作業を効率化したい企業・担当者
- 建設業特有の業務（現場管理・書類作成・情報共有など）をITやAIで効率化したい課題をお持ちの企業・担当者
- DXやAI活用に関心はあるが、何から始めればよいか検討中の企業・担当者



Azuchi			
作業指示書の作成			
入力内容の確認			
現場名: 200番道路工事 施工日: 2024/10/18 (土)			
予定作業内容			
作業項目	作業内容	作業時間	作業場所
作業項目	作業内容	作業時間	作業場所
作業項目	作業内容	作業時間	作業場所
作業項目	作業内容	作業時間	作業場所
作業項目	作業内容	作業時間	作業場所
作業項目	作業内容	作業時間	作業場所
指示項目			
指示項目	指示内容	指示時間	指示場所
指示項目	指示内容	指示時間	指示場所
指示項目	指示内容	指示時間	指示場所
指示項目	指示内容	指示時間	指示場所
指示項目	指示内容	指示時間	指示場所

採択事業名

生成AIを活用した製造業の
品質管理業務の自動化プロジェクト

社名

株式会社SCIEN

本社所在地

東京都文京区本郷1-14-2
東野ビル51号室

担当者名

田端 そら

担当者連絡先

070-8577-5106
sora.tabata@scieninc.jp

実装検証の概要

AIで拓く、愛媛製造業の技能承継とDX

愛媛県内製造業の熟練技能属人化と「2035年問題」解決に向けたAI実装を推進しています。シンワ株式会社では、1日12.5時間の不織布目視検査を対象に、過去のアナログ記録から教師データを自動生成する独自のパイプラインを構築。再現率約80%を誇る2段階AIモデルにより、検査工数の大幅削減を実証しました。また、有限会社タカヨシ工業所では、RAGベースの生成AIエージェントを用い、煩雑なISO品質文書の自動作成を実現。さらに「なぜなぜ分析」を学習した対話型AIを通じ、熟練工のノウハウを形式知化する基盤を検証しました。現場に即したAI実装により、地場産業の生産性向上と確実な技術承継モデルの確立を目指します。

WEBサイト



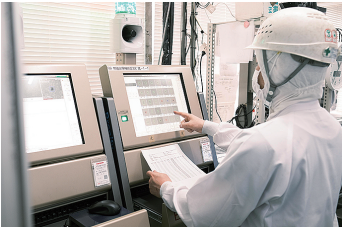
実装検証の成果

AIが繋ぐ技能継承。生産性向上と高付加価値化を実装

本実装を通じて、製造業のDXにおける劇的な成果を達成しました。不織布製造（シンワ社）では、AI外観検査により再現率90%を達成し、検査工数を75%削減。年間約500万円の廃棄損失抑制の見通しを得ました。精密加工（タカヨシ工業所）では、生成AIによるISO文書作成時間を83%短縮し、認証取得期間を6ヶ月から2ヶ月に圧縮。航空機産業等への新規受注拡大に向けた体制を構築しました。最大の成果は、熟練工の暗黙知をAIで形式知化し、若手の即戦力化を可能にする「技能継承モデル」を確立した点です。形態の異なる現場で共通基盤の有効性を証明し、県内製造業全域へ横展開可能な実装基盤を整えました。

補助金の対象物

- 開発費・外注費
- サービス利用費
- 機器購入費
- 専門家派遣・旅費



補助金対象物の詳細・導入費用概算

初期費用（税別）

項目	単価	数量	費用
外注費：ソフトウェアアプリ開発	¥4,000,000	1	¥4,000,000
外注費：現地テスト費用	¥200,000	1	¥200,000
ハードウェア購入費	¥300,000	1	¥300,000
計			¥4,500,000

月額費用（税別）

項目	単価/月	数量	費用
サービス利用料	¥200,000	1	¥200,000
ハードウェア保守費	¥20,000	1	¥20,000
計			¥220,000

こんな企業におすすめ

- 不織布生産・加工業社で、欠点検査機と人手による品質管理に課題を感じている。
- ISO9001取得または取得したいが未取得の企業で、自社の品質管理文書からISO文書を自動生成したい。

採択事業名

中小ものづくり製造業の現場主導型DX

社名

株式会社セラピア

本社所在地

東京都墨田区向島2-21-10

担当者名／連絡先

田中 圭 090-1175-3186
kei.tanaka@therapeer.co.jp

愛媛拠点

愛媛県松山市千舟町5-3-17

実装検証の概要

現場が自走するDX! 伴走型で地域に広がる循環モデル

株式会社セラピアは、中小企業のDX自走化を支援する実装検証に取り組みました。ITに苦手意識を持つ現場の職人らを対象に、独自の伴走型コーチングを提供。**ノーコードツールを活用し、現場の課題に即した業務アプリを自力で構築**することで、実効性の高い業務改善が可能かを検証しました。さらに、本事業では「教わる側から教える側へ」という循環を重視しています。育成された人材が地域の他企業へ講師としてノウハウを伝達し、地域全体でDXを加速させる自律的なコミュニティの創出を目指します。外部に依存しない、持続可能な地域密着型DXモデルの確立が大きな目標です。

WEBサイト



実装検証の成果

現場が自律し年間1,000万/社の効率化! 地域で繋ぐ地産地消型DX

本プロジェクトでは、ITに不慣れな現場の職人や事務スタッフが自律的に最低2個以上の業務アプリを構築し、**年間約1,000万円(1社あたり)相当の業務効率化**を達成するという劇的な成果を上げました。特筆すべきは、このプロセスを通じて**現場主導で自発的に改善が進む「DXの自律化」**が社内に定着した点です。さらに、この成功体験を得た受講生が講師となり、地域内の5社に対してコーチングを実施。教わった各社の社員も自社業務を改善するアプリ開発に成功しました。これにより、外部ベンダーに依存せず、地域内で人材を育成しDXの輪を広げていける「地産地消型」の持続可能なDX推進モデルの有効性が、見事に証明されました。

補助金の対象物

- DX人材育成講座の受講費用(オンライン教育プラットフォーム利用料、カリキュラム構築費用、コーチング費用)

こんな企業におすすめ

- DXをどう始めてよいか悩まれている方
- 導入したITツールを社員が使ってくれず困っている方

補助金対象物の詳細・導入費用概算

- コンテンツの種類:現場主導DX人材育成講座(導入)、現場主導DX人材育成講座(応用)、ツール社内実装リーダー育成講座、セキュリティ実装講座、など
- 受講者は最低3カ月、1週間に3〜5時間程度の学習時間の確保をお願いします。講座受講のためのPCは各自でご用意ください。パソコンのスペックについてはご相談ください。

月額費用(税別)

項目	単価/月	数量	費用
サービス利用料(1人あたり)	¥100,000	1	¥100,000
計			¥100,000

標準見積金額算出アプリ

営業担当者によってばらつきのある見積の、標準金額を算出するアプリ。



(参考)本補助金のほか利用可能な補助金

- 補助金名/人材開発支援助成金(厚生労働省)
[補助率] 国3/4(最大)

※定額制の場合、一人2万円まで

※重複申請は不可ですが、条件によってどの補助金が適切か相談の上決定となります

[備考] <https://www.mhlw.go.jp/>

採択事業名

3Dスキャンアプリを活用した 土木と建築現場等の業務効率化

社名

nat株式会社

本社所在地

東京都渋谷区神宮前2-34-17
住友不動産原宿ビル3F

担当者名／連絡先

営業統括部 050-1780-7133
contact@natincs.com

愛媛拠点

愛媛県松山市花園町3-2
安井ビル2F

実装検証の概要

現場をミリ単位で3D化。測り漏れを防ぎつつ、遠隔管理を実現

行政・土木・建築業務の効率化を目的に、iPhoneやiPadのLiDARセンサーを活用し、現場を短時間で高精度に3Dデータ化できるiOSアプリ「Scanat(スキャナット)」を実装。ミリ単位の直線・面積計測に加え、世界初となる曲面計測にも対応しており、現場空間を漏れなく記録可能。取得データはクラウドで即時共有でき、Webブラウザを通じて遠隔地からでも状況把握や計測が行うことができます。さらに、メモや360度画像の埋め込み機能、CAD用のDXF図面や点群データの出力機能も装備。国土交通省のNETISに登録されており、建築や土木業界における現地調査の効率化や、測り漏れによる再調査の防止に大きく貢献が期待できます。

WEBサイト



実装検証の成果

現場のDX化が叶えた、作業や調査の効率化と20件超もの商談獲得

LiDARを活用した迅速な3Dデータ化により、消防の火災調査報告書作成業務を20%効率化。建設・土木分野の現場調査においても50%の業務効率向上を実現しました。この実装による高い生産性向上は県内企業にも一定評価され、20社以上の新規見込みクライアントと新規商談を獲得するなど、地域産業のDX加速に大きく貢献しています。測り漏れ防止や迅速なデータ共有といった強みが、現場の負担軽減と新たなビジネス機会の創出を同時に実現し、実務と営業活動の両面で極めて高い有用性を証明する結果となりました。現場のDX化が、単なる作業短縮に留まらず、具体的な受注機会の拡大につながっている点が特徴です。

補助金の対象物

- サービス利用費
- 機器導入
- 導入サポート費

こんな企業におすすめ

- 現場の計測・調査に多くの人手と時間がかかっている
- 紙や写真ベースの記録から脱却し、報告書作成を効率化したい
- 専門知識がなくても、誰でも高精度な現場データを残したい

補助金対象物の詳細・導入費用概算

- サービス利用費: Scanatライセンス+Web版オプション
- 機器導入: LiDARセンサー搭載のiPhone/iPad Pro
- 定着支援: 導入後の定着に向けた活用支援費用



初期費用(税別)

項目	単価	数量	費用
導入サポート定着支援	¥100,000	5	¥500,000
iPhone 17 Pro 512GB購入費(※1)	¥214,800	1	¥214,800
計			¥714,800

年額費用(税別)

項目	単価/年	数量	費用
Scanat Plan A+Web(1ID)	¥240,000	1	¥240,000
計			¥240,000

※初期費用・年額費用どちらも補助対象です。※初年度は2027年3月までの契約、それ以降は年単位での契約となります
※導入数に応じて価格に変動が生じますので、詳細はお問い合わせください ※1 iPhone機種はあくまで参考です

採択事業名

「コネクトカメラ」を活用した建築現場のDX事業

社名

ピクトグラム株式会社

本社所在地

愛媛県伊予郡砥部町重光19-5

担当者名

峰岡 孝平

担当者連絡先

050-1721-8808
support@pictgram.co.jp

実装検証の概要

遠隔で現場を見守る、次世代施工管理

新築住宅の建設中の現場に、SIM内蔵の現場カメラ「コネクトカメラ」を設置。通常の防犯カメラとは異なり、24時間365日定点撮影により、現場訪問回数や職人との電話削減など、業務の効率化に繋がる下記4点を取り組みとして実装検証しました。①ANDPADとのシステム連携：国内シェアNo.1の施工管理アプリANDPADと撮影映像を連携 ②内装バッテリーカメラ開発：小型バッテリーで1ヶ月以上稼働するカメラを開発 ③ボイスメモ機能開発：現場写真と音声メモを保存し、音声メモはAIで自動的にテキスト化も可能 ④施主共有機能開発：現場単位でのデータ保管を行い、現場写真を施主へ簡単に共有できる機能を開発

WEBサイト



実装検証の成果

4つの革新機能で実現した、建設現場の業務効率化と顧客満足度向上

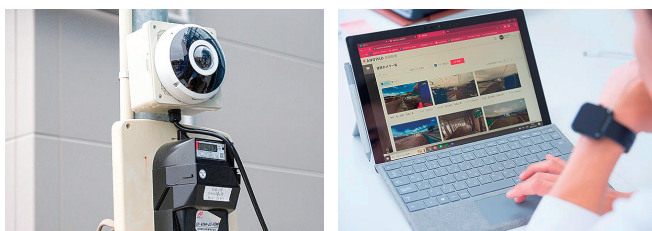
①現場あたり平均5回の訪問削減、1監督あたり平均10回の電話削減が実現。②ANDPADとのシステム連携：新たなアプリ導入や操作レクチャーが不要となり、現場監督・職人・協力会社の全関係者がスムーズに現場状況を確認可能に。③内装バッテリーカメラ開発：通信コストを抑えながら全工程の詳細な可視化を実現しました。④ボイスメモ機能開発：AIによる自動テキスト化で伝達ミスや理解のズレを防止。職人からの問い合わせ電話が大幅削減され、現場監督の業務負担とストレスが軽減しました。⑤施主共有機能開発：現場単位でのデータ保管と施主への簡単な映像共有により、建築進捗を確認可能に。タイムラプス映像提供で顧客との信頼関係構築と満足度向上に貢献しました。

補助金の対象物

- コネクトカメラの機器購入
- 対象補助期間内におけるクラウド・通信の利用

こんな企業におすすめ

- 現場監督や職人の人手不足、業務負担軽減を考えている事業者様
- 施工エリアの拡大を進めている、または計画している事業者様
- お施主様に対する付加価値アップに悩まれている事業者様



導入費用概算

初期費用（税別）

項目	単価	数量	費用
120°カメラ 本体料金	¥119,000	1	¥119,000
360°カメラ 本体料金	¥129,000	1	¥129,000
内装カメラ 本体料金	¥169,000	1	¥169,000

月額費用（税別）※カメラタイプ共通

項目	単価/月	数量	費用
30日間保存	¥1,500	1	¥1,500
60日間保存	¥2,000	1	¥2,000
90日間保存	¥2,500	1	¥2,500
120日間保存	¥3,000	1	¥3,000
180日間保存	¥4,000	1	¥4,000
365日間保存	¥7,000	1	¥7,000

※初期費用・月額費用どちらも補助対象です。

採択事業名

港湾運送業におけるシフト作成の
自動化・最適化プロジェクト

社名

FunnelSphere合同会社

本社所在地

東京都千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア1070

担当者名

小林 俊平

担当者連絡先

070-4420-2040
shukob@funnel-sphere.com

実装検証の概要

高精度かつ短時間でシフト編成を自動最適化

港湾運送業に特化したシフト作成・人員配置の自動最適化SaaS『ShiftMarine』を提供。熟練度・資格・作業制約・労務規則といった現場固有の複雑な条件を考慮し、人手に依存してきたシフト編成業務を、高精度かつ短時間で自動化します。スキル・資格・経験年数・作業相性・労働時間規制などを同時に考慮して設計する「制約条件付き最適化」、欠勤・突発案件発生時にも数分以内で再計算できる「自動シフト生成・即時再最適化」、ベテラン管理者の暗黙知をルール・モデルとして形式知化した「属人性の排除と標準化」、既存の業務帳票をできるだけ活用し、最適シフトを作成した帳票を出力する「現場に即したUI/UX」といった機能を実装。

WEBサイト



実装検証の成果

現場負担の軽減と属人化の解消により、持続可能な体制を実現

港湾・物流業界では、熟練者への依存や複雑な労務制約といった構造的課題により、シフト作成の属人化・長時間化が深刻でした。今回の『ShiftMarine』の実装検証で得た成果として、1時間を要したシフト作成業務をわずか1分に短縮。また習得に1年を要した新人へのOJTも不要となり、そこで空いた時間を他業務へ充当することで、実質一人分の人件費をペイするほどの経済的価値を証明。人手不足下でも持続可能な、次世代の現場運営体制の構築に成功しました。

補助金の対象物

- 初期カスタマイズ費用
- 月額従量費用



補助金対象物の詳細・導入費用概算

- 個別企業ごとの帳票やニーズに合わせたカスタマイズを行います
- 従業員数に応じた月額料金の設定が可能です

初期費用（税別）

項目	単価	数量	費用
最適化カスタマイズ費用（※）	¥1,000,000	1	¥1,000,000
計			¥1,000,000

※伴走費用を含みます ※カスタマイズ例：「既存帳票のアップロード対応機能開発支援」「ベテランの暗黙知となっているマスタ作成」「初期導入における追加UIなどカスタマイズ開発」

月額費用（税別）

項目	単価/月	数量	費用
現業員利用料	¥480	80	¥38,400
計			¥38,400

※初期費用・月額費用どちらも補助対象です。

こんな企業におすすめ

- シフト作成が複雑な要件下のためベテラン業務となっており、一日中かかる
- 事故や遅れなど頻繁な変更でシフト再作成が多い

採択事業名

現場を安価かつ簡易にデジタル化

社名

株式会社Furahi

本社所在地

東京都新宿区西新宿7-4-7
イマス浜田ビル3階2

担当者名

川口 儀浩

担当者連絡先

090-6631-1231
kawaguchi@furahi.co.jp

実装検証の概要 アナログ業務をDX! RPAで未来の働き方へ

一定以上の組合生産者や販売先飲食店は紙や電話、FAXといったアナログなコミュニケーションが主流です。また、IT活用・デジタル化は自社内では一定進められているものの、取引先や地域事業者など社外を巻き込んだ形での推進は難易度が高く、十分に展開できていない状況でした。本検証では、実装コンソーシアム内の2事業者を対象に、「RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)による定型業務の自動化」「デジタルコミュニケーション(LINE公式アカウント等)の導入」を実装。これらを段階的に拡大することで、業務効率化効果の積み上げを見込みました。※業務効率化効果は、時給1,500円換算、実装後3か月の実績をもとに算出

WEBサイト



実装検証の成果 小さなDXから大きな成果へ。地域と共に創る未来の働き方

年間12万円の人件費削減が達成され、先3年間換算で2,122万円のコスト削減を見込むことができました。また、定性的成果としてデジタルコミュニケーションおよびRPA活用により作業時間が大幅に削減。そこで生まれた時間を売上増加や顧客満足度向上といったより付加価値の高い「攻め」の業務に充当することで、事業の持続的な成長が期待できます。さらに、それらの技術を現場業務に即した形での導入手法・運用ノウハウを蓄積。「小さく実装し、効果を確認しながら広げる」DX推進モデルの有効性を確認でき、地域事業者のDXへの理解と関心が向上しました。今後は愛媛県内への横展開を想定し、地域全体での業務効率化効果の創出を見込んでいます。

補助金の対象物

- コンサル派遣費
- サービス利用費

こんな企業におすすめ

- 社内にIT・DXの専任担当者がいない、または兼任で十分に取り組めていない企業
- ITツールやシステムを導入したものの社内での活用・定着できていない企業
- DXを進めたいが、何から始めればよいかわからず相談相手がいない企業

補助金対象物の詳細

- 対象物名・サービス名: 味方DX
- 対象物の詳細: 地方中小企業向けDX実装支援の伴走サービス
(現場業務の見える化・IT/AIツール導入・運用支援・自動化・社員教育支援)
- 提供形態: 業務委託契約(タスク/プロジェクト伴走型)
- 提供期間: 基本年間契約(週1回現場訪問+オンライン支援)
※今回県内企業につき、6か月契約も検討中
- 金額: 月額 20万円(年間想定 240万円) ※交通費等は別途必要な場合あり
- 費用対効果: 比較例として一般的なDXコストより削減効果あり
(120万円~260万円程度の想定)

導入費用概算

月額費用(税別)

項目	単価	数量	費用
契約金額	¥200,000	1	¥200,000
計			¥200,000

※別途交通費が必要になります



採択事業名

県外からのデジタル業務受注に向けた
県内IT人材育成プロジェクト

社名

株式会社Matilda Books

本社所在地

東京都港区三田5-12-7
プラウドフラット白金高輪1204

担当者名／連絡先

百野 拓也 090-5309-5465
takuya.byakuno@matildabooks.com

愛媛拠点

愛媛県松山市千舟町5丁目3-17 4階

実装検証の概要

愛媛で磨き、都市圏へ挑む「愛媛モデル」の挑戦

地方と都心の情報・賃金格差の解消を目指す「愛媛発のリモートエンジニア育成モデル」の実装検証を推進しました。**県内のエンジニアに対し、現役のシニア層による実践的なメンタリングを提供**し、高度な開発技術の習得を支援。習得後は、同社が強みとする**大都市圏のナショナルクライアント等の高単価案件へアサイン**することで、愛媛にしながら最先端のキャリアを歩める環境を構築します。この取り組みにより、**IT人材の県外流出を抑制し、地域全体の所得向上とエンジニア不足の解消**に寄与。デジタル技術を軸とした愛媛の産業活性化と、持続可能な雇用モデルの確立を目指しました。

WEBサイト



実装検証の成果

育成から都心案件へ！愛媛で稼ぎ、キャリアを磨く新モデルを確立

愛媛県内のエンジニアに対し、現役のシニアエンジニアによる高度なメンタリングを通じたスキルアップ支援を実施しました。その結果、地方在住ながら大都市圏のナショナルクライアント案件や高単価な開発プロジェクトへのアサインメントを実現。当初の課題であった情報・賃金格差の解消に向け、**愛媛にしながら最先端のキャリア形成が可能な「実戦型リモートワークモデル」の有効性を実装**しました。この成果は、IT人材の県外流出抑制に加え、高所得層の創出による地域経済の活性化にも大きく寄与。今後はこの成功事例を基盤に、県内エンジニアのコミュニティ形成とさらなる雇用創出を加速させます。

補助金の対象物

- コンサル派遣費
- サービス利用費

導入費用概算

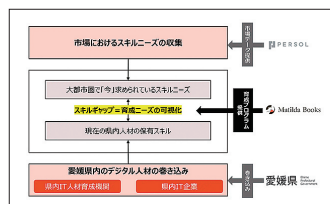
サービス名(※1)	受講対象	期間	費用
ランサムウェア対応訓練	全社員	1時間	100～299名：¥3,000/1名 300～499名：¥2,000/1名 (※2)
データ漏洩防止訓練	全社員	1時間	
フィッシング対応訓練	全社員	1時間	
インシデントレスポンス訓練	情報システム/ セキュリティ担当者	3～4時間	¥60,000/1名(※3)
SoCエンジニア育成サービス (対象：L1エンジニア)	エンジニア候補	5～6日	¥150,000/1名(※3)

※1:形式はすべて「eLearning + AI演習ツール“Matter”」

※2:500名以上での実施の部分については都度見積り。

従業員ごとの評価が記載されたレポート+報告会含む。最低実施人数:100名

※3:従業員ごとの評価が記載されたレポート+報告会含む。最低実施人数:5名



こんな企業におすすめ

- 社内エンジニアのキャリア・スキルアップに課題を感じている
- AI駆動開発についてエンジニア組織に取り入れたい

採択事業名

DXで実現する脱炭素循環型リユースEV流通モデルの構築プロジェクト

社名

株式会社MobiSavi

本社所在地

神奈川県横浜市西区高島1-2-5
横濱ゲートタワー3F

担当者名／連絡先

小松 英之 050-3646-9071
hideyuki.komatsu@mobisavi.com

愛媛拠点

愛媛県松山市福音寺町261

実装検証の概要

DXでEV普及を加速！愛媛から挑む資源循環モデル

愛媛県内における「地域完結型EV資源循環モデル」の構築に向けた実装検証に取り組みました。EV導入支援ツール「FACTEV（ファクティブ）」を導入し、車両データに基づいた客観的なシミュレーションを行うことで、営業現場のDX化と提案力を強化。新車EVの拡販を図るとともに、**バッテリーの性能証明と残価保証を付帯したリユースEV「ReNew EV」の流通モデルを構築**しました。関連事業者向けセミナーやユーザーフェアを通じた啓発活動により、EVを安心して選択できる環境を整備。その結果、**地域企業や個人から20台以上の受注・引き合いを獲得**し、中古EV流通の信頼性と効率性を実証しました。

WEBサイト



実装検証の成果

データに基づく「安心」が拓いた、EV流通の新モデル

本事業を通じ、バッテリー性能証明付きリユースEV「ReNew EV」の有効性を確認しました。特に法人顧客において、中古EV導入の最大の懸念である**「電池劣化への不安」が払拭**され、高い受容性が示されました。これを支えたのが、EV性能分析基盤「FACTEV」です。販売現場で即座に性能を可視化・評価できる環境を整備したことで、データに基づく納得感のある提案が可能となり、営業活動の効率化も実現しました。性能評価から流通支援までを一体化したこの販売モデルは、地域自動車企業の新たな収益源となると同時に、持続可能なEV普及を促進します。令和8年度以降の本格的な横展開に向け、強固な実装基盤が確立されました。

補助金の対象物

- FACTEVの多拠点利用に伴うライセンス費用および導入支援費
- EV性能評価や証明書発行の運営に必要なデータ分析費用



導入費用概算

月額費用（税別）

項目	単価/月	数量	費用
①FACTEV VALUE利用料	¥10,000	1店舗	¥10,000
②FACTEV利用料	¥30,000	1店舗	¥30,000
③EV販売強化研修プログラム（※1）	¥500,000	1事業者	¥500,000
計			¥540,000

※1 年額で¥500,000(税別)となります

こんな企業におすすめ

- バッテリーの性能証明を強みに、中古EV販売を拡大したい中古車販売事業者様
- 中古EVの電池劣化や航続距離の不安解消に、客観的データを活用して提案したい販売店様
- 法人顧客へ「EV導入によるコスト削減」などFACTEVを活用し数値で説明したいリース営業様

採択事業名

既存船へ後付け可能なAI自律航行技術の実装による
小型船舶DX

社名

株式会社エイトノット

本社所在地

大阪府堺市北区長曾根町130番地42
S-Cube本館313号室

担当者名

奥田 悠希

担当者連絡先

070-8561-6226
bizdev@8kt.jp

実装検証の概要

自律航行AIで船舶DX! 安全・効率的な運航へ

2022年度は、大三島で宿泊施設を運営する株式会社わっかに自律航行船「Eight Knot」を貸し出し、自律航行技術の活用を検証しました。2023年度は、同社の船舶に独自開発の「エイトノット AI CAPTAIN」を実装。**夜間航行や操船に不慣れなスタッフによる運航の安全性を確認**しました。

2024年度は、株式会社しまなみの観光船に同システムを導入してDX化を推進。**船員の業務変化や作業時間をデータ化**することで、運航コストの削減効果を詳しく検証しました。これらの取り組みを通じ、船舶運航の効率化と安全性向上を目指しています。

WEBサイト



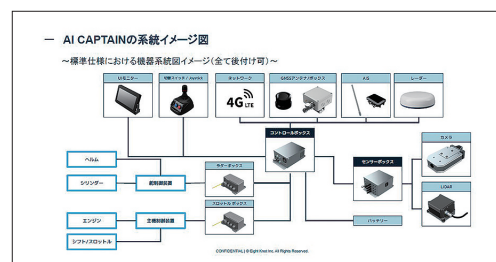
実装検証の成果

自律航行が拓く海の未来! 安全向上と新事業で観光の魅力を最大化

2022年度は、自律航行システムの高い有用性が確認され、株式会社わっかでの本格的な導入検討に至りました。2023年度は日没後の航行を可能にすることでサンセットクルーズ事業を新たに創出。2024年度には、国内屈指の操船困難な海域において、遊覧ルートの一部自律化を実現しました。さらに船舶のDX化により、手動操船時でもセンサーが他船や障害物情報を表示するなど、航行の安全性向上に大きく寄与しました。この一連の実装は、**自律航行技術が観光の魅力向上と、安全かつ持続可能な運航体制の構築**に貢献することを実証する成果となりました。

補助金の対象物

- エイトノット AI CAPTAIN 導入費
(機器費+作業工賃)



導入費用概算

初期費用(税別)

項目	単価	数量	費用
AI CAPTAIN 導入費用	¥20,000,000	1	¥20,000,000
計			¥20,000,000

※対象物の金額は、実装先の既存設備により変動します。
※搭載可能な機能は、実装先の既存設備も考慮して決定されます。

こんな企業におすすめ

- 人手不足の中でも、安全性と運航品質を維持・向上させたい
- 船長の経験や勘に依存した運航から脱却したい
- 船長・操船者の育成にかかる教育コストや時間を削減したい

採択事業名

船舶の保守・メンテナンス業務をクラウド化する
海事DXプロジェクト

社名

株式会社ザブーン

本社所在地

東京都港区新橋1丁目11-2
I/Oshimbashi 6F

担当者名

三岡 麻美

担当者連絡先

050-3631-2117
cs_m7@zaboon.com

実装検証の概要

海事DXで技術承継！クラウド管理で安全・効率運航

海事産業の課題である保守メンテナンス情報の属人化やアナログ管理を解決するクラウド型PMSの実装検証に取り組みました。本システムは、船舶の機器点検・整備計画、報告書作成、部品在庫管理、監査対応を一元化し、業務効率化を実現。特に、日本最大の海事拠点である今治エリアの中堅・中小船主や管理会社を対象とし、紙ベースの業務からの脱却とデータの可視化を図ります。蓄積された知見のデジタル化により、若手への円滑な技術承継と安全運航の高度化を推進。地域における先行モデルを創出し、業界のデジタルスタンダード確立を目指します。

WEBサイト



実装検証の成果

クラウドで海事DX！愛媛から世界標準の船舶管理モデルを確立

クラウド型PMSの導入により、手書き日報やExcel管理からの脱却と業務の抜本的な効率化を実現しました。愛媛県内の地域有力パートナーと連携し、現場の高度な知見をシステムに集約。報告業務の工数削減や部品在庫の可視化を実現し、データに基づく迅速な意思決定を可能にしました。これにより、SIRE 2.0等の厳格化する国際規制への即応体制を整え、属人化リスクを排除した次世代への技術継承モデルを確立。本事業を通じ、「海事都市・愛媛」発のソリューションとして、世界の海運業界で通用する船舶管理のデファクトスタンダード（業界標準）の創出を目指します。

補助金の対象物

●MARITIME 7 PMS管理システム

導入費用（年間利用料）

こんな企業におすすめ

- 保守メンテナンス業務のアナログ管理から脱却したい企業
- 現場の知見が属人化しており、若手への円滑な技術承継に課題を感じている企業
- 国際規制への即応体制を整え、安全運航の高度化を図りたい企業

導入費用概算

年間利用料（税別）

項目	単価/隻	月数	費用（年間）
MARITIME 7 PMS管理	¥15,000	12	¥180,000
計			¥180,000

※初期費用は無料です。



採択事業名

造船特化AIエージェントによる
設計・購買業務の一気通貫な効率化

社名

Noahlogy株式会社

本社所在地

東京都港区六本木6-10-1
六本木ヒルズ森タワー 15階

担当者名

福重 佑亮

担当者連絡先

090-8226-0496
yusuke.fukuju@noahlogy.com

実装検証の概要 熟練の技をAIに、造船業の未来を切り拓く

造船業界が直面する深刻な人手不足と技能継承の課題解決に向け、**造船特化型AIエージェント基盤を開発・実装**。今治造船や浅川造船と連携し、ベテラン技術者のノウハウをAIエージェントとして実装することで、**設計図面チェックから見積書作成・発注**までAIが自律的に判断して作業を実行します。特に**外注図面チェック業務の効率化**により、設計担当者の負荷の大幅軽減が期待でき、**設計工程を50%削減**することを目標に設定。これにより、若手技術者への教育効果も向上し、技術継承のスピードアップを実現します。

WEBサイト

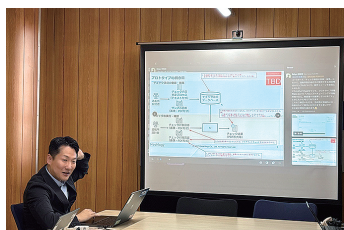


実装検証の成果 AI自動化で実現する設計品質向上と技術継承の同時解決

設計レビュー業務の自動化により、業務負担を50%削減(実証事例に基づく)し、外注図面チェックの効率化も実現。設計品質の向上を図るとともに、熟練技術者の業務負担を大幅に削減し、若手技術者への教育効果も向上させました。これにより設計工数の省力化を達成し、**設計から購買まで一気通貫な業務効率化を実現**。さらに建造工程では、設計段階での品質確保により手戻りが減少し、**工数削減と調達コストの削減**に寄与しました。深刻化する技術継承と人手不足という二つの課題を同時に解決することで、経済安全保障や地域経済・雇用の柱である造船業の競争力強化と持続可能な発展への道筋を示しました。

補助金の対象物

- サービス利用費(テナント料)

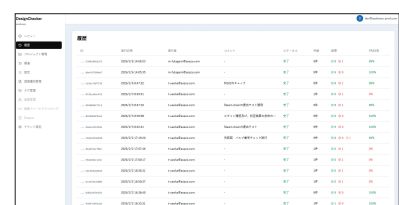
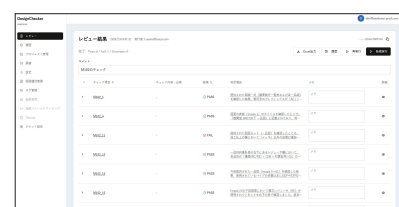
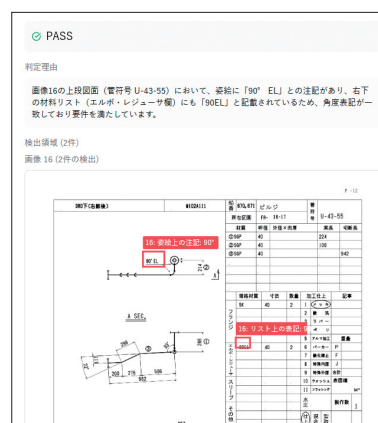
設計レビュー画面
イメージ

導入費用概算

要お問い合わせ

こんな企業におすすめ

- 海事産業において、設計業務の技能継承に課題を感じている方
- 設計部門の人手不足に悩んでいる方



採択事業名

生成AIを活用した多言語対応研修ツールによる
外国人就労者早期育成

社名

株式会社ビースポーク

本社所在地

東京都渋谷区渋谷2-21-1
渋谷ヒカリエ8階 MOV

担当者名

山田 麻子

担当者連絡先

050-1791-7814
asako@be-spoke.io

実装検証の概要

AIで造船DX! 外国人の技能習得と定着を加速

造船業界の外国人就労者の早期技能習得と定着支援を目指す実装検証を行いました。造船現場では言葉の壁や複雑な技術継承が課題となっており、これらを解消するため、多言語対応の動画研修ツールを導入。動画視聴中に疑問点を即座に解消できる「AIメンター機能」や、個々のレベルに合わせた「技能試験対策教材」の自動生成機能を開発。今治市を中心とした県内有力造船企業5社の協力を得て、実際の作業工程を教材化し、現場の声を反映した改善を実施しました。AIを活用した教育DXにより、外国人材が安心して成長できる環境を整備し、地域基幹産業の労働力不足解消に向けた革新的なモデルの確立を目指します。

WEBサイト



実装検証の成果

AIメンターで造船DX! 外国人の即戦力化と教育工数削減を実現

本検証では、実務に即した多言語対応の容易さが協力企業から高く評価されました。特に、動画視聴中に不明点を母国語で質問できる「AIメンター機能」は、日本人指導者の教育工数削減に大きく寄与することを実証。また、技能試験対策コンテンツの自動生成機能には非常に強い関心が寄せられ、学習意欲の向上と人材定着に直結する成果が得られました。外国籍人材の比率が高い愛媛県の造船関連企業において、本システムは早期の即戦力化を支える強力な武器となります。今後は事例共有セミナー等を通じて業界内での普及を図るとともに、他業種への横展開も視野に入れ、地域全体の労働力不足解消に貢献してまいります。

補助金の対象物

- サービス初期設定費
- サービス利用費

こんな企業におすすめ

- 既存の研修ソリューションは高額で、自社の規模に合わない
- 汎用の生成AIで教材を自作しても、運用まで手が回らない
- AIの技術進化が速く、自社での開発や維持管理は難しい

導入費用概算

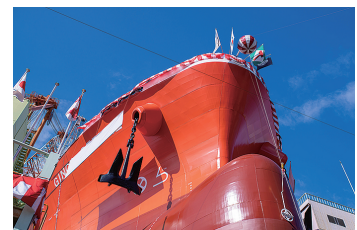
初期費用(税別)

項目	単価	数量	費用
BeTrained初期設定	¥360,000	1	¥360,000
BeSkilled初期設定	¥360,000	1	¥360,000
管理費	¥72,000	1	¥72,000
計			¥792,000

月額費用(税別)

項目	単価	数量	費用
BeTrained利用料	¥39,000	1	¥39,000
BeSkilled利用料	¥39,000	1	¥39,000
管理費	¥7,800	1	¥7,800
計			¥85,800

※初期費用・月額費用どちらも補助対象です。

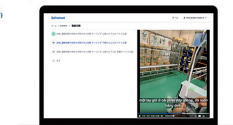


動画研修ソリューション

BeTrained (ベートレイン)

開発スタッフの募集

動画プラットフォーム



AIを活用した多言語対応の動画研修ソリューション

BESPOKE

採択事業名

業務工程可視化ツール活用による
障がい者就労継続支援所の所得向上

社名

VALT JAPAN株式会社

本社所在地

東京都千代田区丸の内2-2-1
岸本ビル7F xLINK 丸の内パレスフロント

担当者名

喜多 大祐

担当者連絡先

<https://www.valt-japan.com/contact/>

実装検証の概要

愛媛の福祉をDX化。技術で叶える賃金向上と働きがい

愛媛県内の就労継続支援事業所（A型・B型）を対象に、デジタル技術を駆使してPC業務の受注・実行能力を飛躍的に高めるDX化支援を実装。本プロジェクトでは、VALT JAPANが展開する特化型DXアプリやBIツールを導入・実装し、**従来は属人的になりがちだった工程管理やワーカーの適性把握を可視化**。これにより、**業務効率の最適化と高単価案件の安定受注を可能にする「稼げる事業所」モデルの構築**を目指します。デジタル技術による支援を通じて、障がいのあるワーカーの賃金向上と働きがいの創出を同時に実現し、愛媛から障がい者雇用の新たなスタンダードと持続可能な就労支援の仕組みを社会に提示します。

WEBサイト



実装検証の成果

業務可視化から始まる、愛媛発の「稼げる事業所」革命

県内5事業所を対象に業務可視化ツールを導入し、事前検証を通じてフィードバックに基づく改善を実施。これにより業務上のボトルネックを特定し、**事業所内オペレーションの効率化と可視化**を推進しました。また、BIツールの活用により支援員の工数を大幅に軽減し、データ集計や分析業務を自動化。**個人の生産性150%向上とデジタル流通額1,000万円**の達成を目標とし、改善された成果物を他事業所への横展開支援に活用。愛媛県から全国に先駆けた「稼げる事業所」モデルの道筋ができました。

補助金の対象物

- 研修、オンボーディング費
- アカウント管理、DB運用保守

補助金対象物の詳細

- 事業オーナー向け：マインドセット研修・ディスカッション形式のプログラム（ブートキャンプ）×1回
- 支援員向け：当事業を県内で横展開するための未導入事業所へのオンボーディングおよびITリテラシーのInput×5回

導入費用概算

初期費用（税別）※宿泊・交通費は別途

項目	費用
アプリ構築・保守	¥20,320
研修資料構築(6回)	¥81,280
管理費用(請求・アカウント管理・運用MTG・管理帳票作成)	¥30,480
計	¥132,080

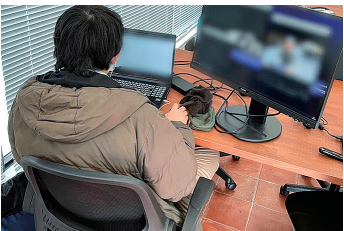
月額費用（税別）

項目	費用
研修費用(4時間×2人×6回)	¥2,030
オンボーディング(現地)2名×3回	¥1,016
オンボーディング(オンライン)1名×8時間×6回	¥460
メンテナンス_DBバックアップ	¥7,953
計	¥11,461

※初期費用・月額費用どちらも補助対象です。

こんな企業におすすめ

- 新たな仕事創出に取り組みたい事業所
- 工賃向上の為のDX推進、新規サービス導入に前向きに取り組んでいただける事業所
- 利用者のワークライフバランス向上、働き方の選択肢を広げたい事業所



愛媛県は「トライアングルエヒメ」を通じて
デジタル実装フィールドNo1を目指し、
県内外問わず多数の共創イベント(勉強会・共創会)を実施しております。
皆様のご参加をお待ちしております。

事業成果報告会 新規採択事業募集説明会 DEMO DAY デモデイ

例年2～3月

愛媛県、東京都、愛知県、大阪府、福岡県などで実施

- トライアングルエヒメ採択事業者による事例発表ピッチ
- 愛媛県内自治体、企業、団体の課題をリバースピッチ
- 交流会・ネットワーキング
- トライアングルエヒメの応募に向けた個別事前相談会



分野別共創会

例年1～2月

●農林水産 ●ものづくり ●観光 ●AI・生成AI ●脱炭素

分野ごとの広域勉強会を例年実施

採択事業者と県内事業者とのマッチングを支援し、
実装事業の横展開をサポート



勉強会

例年10月～3月

採択事業者が主体となって、

事業のナレッジやデータの利用・活用協議を実施



デジタル技術をお持ちの皆様へ



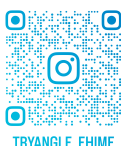
過去の採択プロジェクトの実施レポートや、
イベント情報などはこちらをご覧ください。
例年4月初旬にこちらに
公募概要などがアップされます。

課題をお持ちの県内事業者様へ



こちらに課題をご記載いただきましたら、
事務局より課題を解決する可能性のある企業を
マッチングさせていただきます。
お気軽に投稿ください。

公式Instagramにて
最新情報を発信中



トライアングルエヒメ
横展開補助金詳細はこちら



